

堺市

子ども・子育て支援事業計画策定に 係る就学前児童保護者に対する ニーズ調査集計結果（案）

平成 26 年 1 月

堺 市

目 次

I. 調査の概要.....	1
1 調査目的.....	1
2 実施要領.....	1
3 報告書の見方.....	1
II. 就学前児童保護者対象調査結果.....	2
1 居住地区.....	2
2 家族の状況等.....	2
3 子どもの育ちをめぐる環境.....	7
4 保護者の就労状況.....	11
5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況.....	19
6 病気時の対応（平日の教育・保育事業を利用している方を対象）.....	28
7 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望.....	33
8 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う預かり事業等の利用状況.....	38
9 子育て支援事業の利用状況.....	47
10 子育て全般.....	54
11 堺市の子育て環境の満足度.....	56
12 育児休業・短時間勤務制度など職場の両立支援制度の利用状況.....	57
13 小学校就学後の放課後の過ごし方（次年度入学予定者を対象）.....	63
14 その他.....	71

1. 調査の概要

1 調査目的

本市では、平成 27 年度から本格施行される予定である「子ども・子育て支援新制度」に向けて、「堺市子ども・子育て会議」を設置し、子ども・子育て支援事業計画の策定など、新制度に向けた準備を進めているところです。

この度、本市では、計画策定に係る基礎資料として、就学前児童の保護者の方を対象に子育て状況、教育・保育ニーズ、子育て支援サービスの利用状況等を把握するため、「子ども・子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査」を実施しました。

2 実施要領

- 調査地域 堺市全域
- 調査対象 堺市内在住の「未就学児」をお持ちの世帯・保護者（就学前児童調査）3,500 人
- 調査期間 平成 25 年 10 月 11 日～31 日
- 調査方法 住民基本台帳を基に就学前児童を持つ世帯を無作為抽出し、郵送配布・郵送回収
 - 全体 1,659 件（回収率：47.4%）※居住区不明分含む
 - 堺区 244 件（回収率：47.8%）
 - 中区 271 件（回収率：47.5%）
 - 東区 175 件（回収率：51.0%）
 - 西区 299 件（回収率：47.9%）
 - 南区 244 件（回収率：43.2%）
 - 北区 357 件（回収率：49.3%）
 - 美原区 61 件（回収率：37.2%）

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第 2 位で四捨五入したものです。そのため、単数回答であっても合計値が 100.0%にならない場合があります。
- 複数回答の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が 100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表の「N 数（number of case）」は、有効標本数（集計対象者総数）を表しています。

II. 就学前児童保護者対象調査結果

1 居住地区

問1 居住地区（単数回答）

- 居住地区は、「北区」が最も高く（21.5%）、次いで「西区」（18.0%）、「中区」（16.3%）となっています。

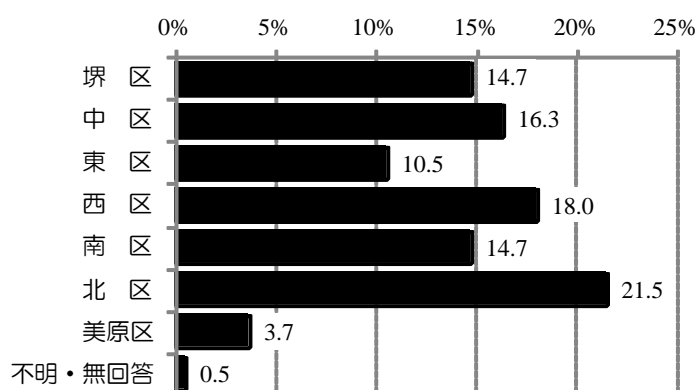


図 1 居住地区 (N=1,659)

2 家族の状況等

問2 調査票記入者（単数回答）

- 調査票記入者は、「母親」が最も高くなっています（94.2%）。

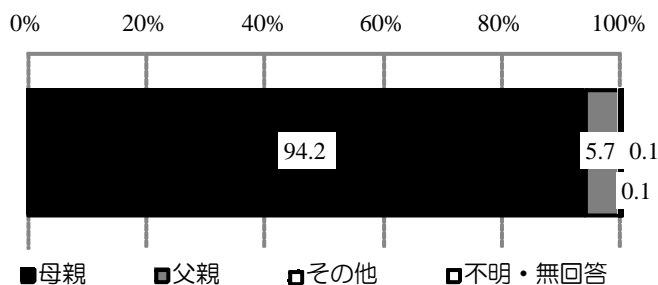


図 2 調査票記入者 (N=1,659)

問3 調査票記入者の配偶者の有無（単数回答）

- 調査票記入者の配偶者の有無は、96.0%の方が「配偶者・パートナーがいる」と回答しています。
- 「配偶者・パートナーはいない」の理由は、「離婚」が最も高くなっています（70.3%）。

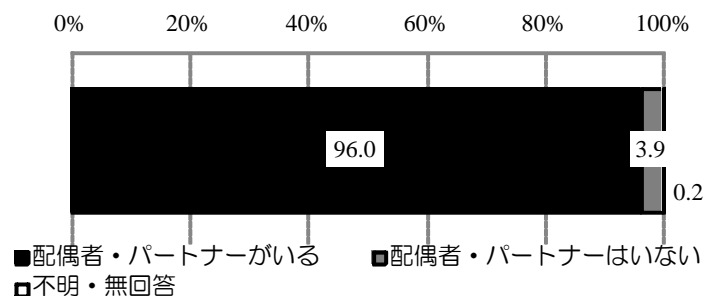


図 3 調査票記入者の配偶者の有無 (N=1,659)

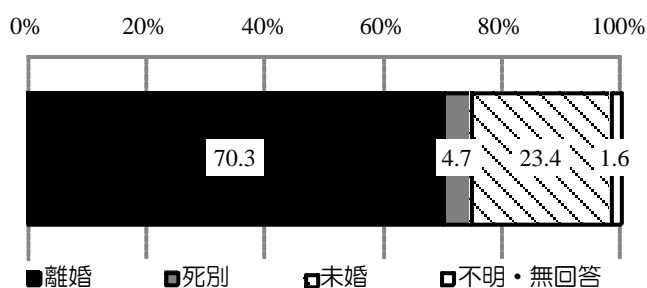


図 4 配偶者無しの理由 (N=64)

問4 対象の子どもの年齢（数量回答）

- 対象の子どもの年齢は、「5歳（H19.10~H20.9）」が最も高くなっています（19.7%）。

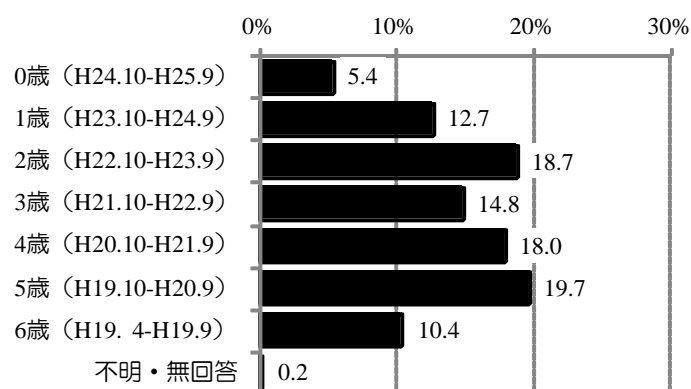


図 5 子どもの年齢 (N=1,659)

問5 子どもの人数及び末子の年齢（数量回答）

- 子どもの人数は、「2人」が最も高くなっています（40.4%）。
- 子どもが2人以上の場合、末子の年齢は、「5歳（H19.10～H20.9）」が最も高くなっています（19.2%）。

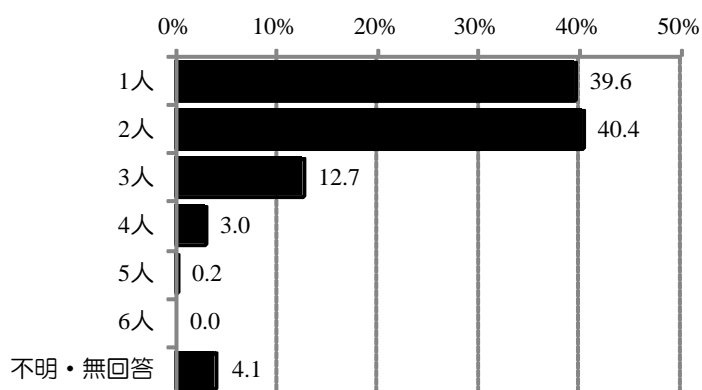


図 6 子どもの人数 (N=1,659)

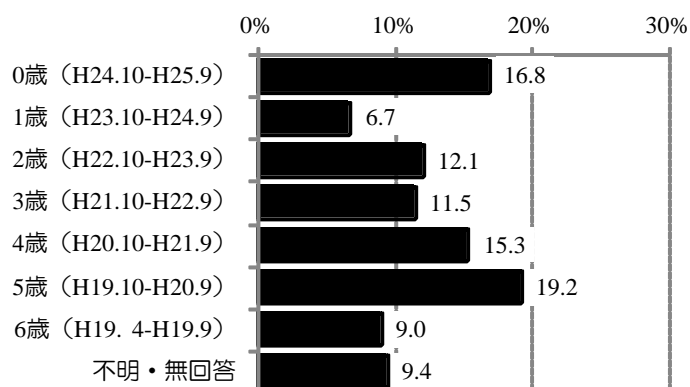


図 7 末子の年齢 (N=934)

問6 子どもの子育て（教育含む）を主に行っている人（単数回答）

- 子どもの子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が最も高く（51.6%）、次いで「主に母親」となっています（46.8%）。

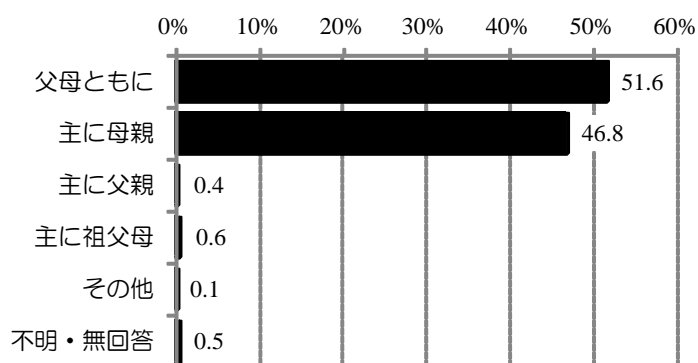


図 8 子どもの子育てを主に行っている人 (N=1,659)

問7 父親の家事（炊事、掃除、洗濯、ゴミ出し等）や育児に費やす時間

①②家事【平日・休日】（単数回答）

- 平日の家事に費やす時間は、「10分未満」が最も高く（64.6%）、次いで「30分以上」（13.9%）となっています。
- 休日の家事に費やす時間は、「10分未満」が最も高く（37.9%）、次いで「30分以上」（32.0%）となっています。

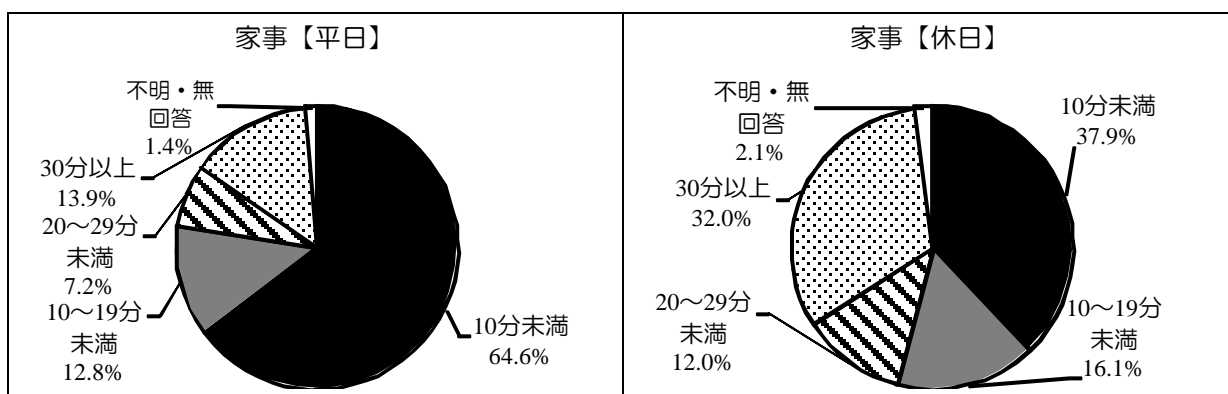


図 9 家事【平日・休日】に費やす時間（N=1,598）

③④育児【平日・休日】（単数回答）

- 平日の育児に費やす時間は、「10分未満」が最も高く（35.2%）、次いで「30分以上」（31.7%）となっています。
- 休日の育児に費やす時間は、「3時間以上」が最も高く（51.3%）、次いで「2～3時間未満」（16.6%）となっています。

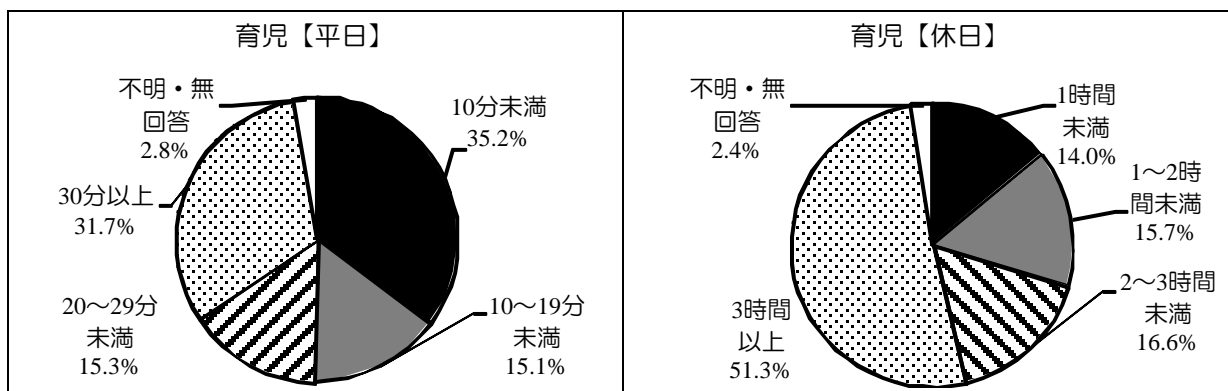


図 10 育児【平日・休日】に費やす時間（N=1,598）

問 7-1 父親の家事にかかる時間について（単数回答）

※ 問 7 で①②を回答した方を集計

- 父親の家事にかかる時間については、「どちらかという満足」が最も高く（40.6%）、次いで「どちらかという不満」（33.8%）となっています。
- 『満足（「非常に満足」「どちらかという満足」の合計）』と回答した方は、57.3%となっています。

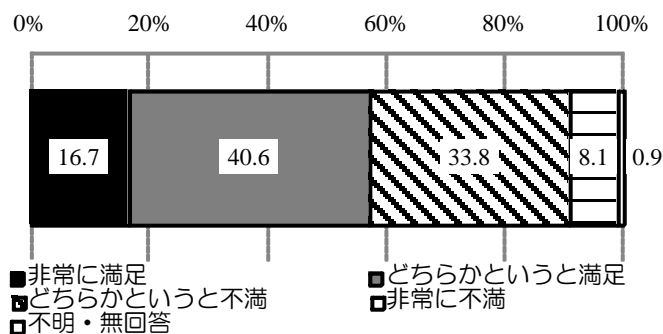


図 11 家事にかかる時間について (N=1,579)

問 7-2 父親の育児にかかる時間について（単数回答）

※ 問 7 で③④を回答した方を集計

- 父親の育児にかかる時間については、「どちらかという満足」が最も高く（42.1%）、次いで「非常に満足」（25.3%）となっています。
- 『満足（「非常に満足」「どちらかという満足」の合計）』と回答した方は、67.4%となっています。

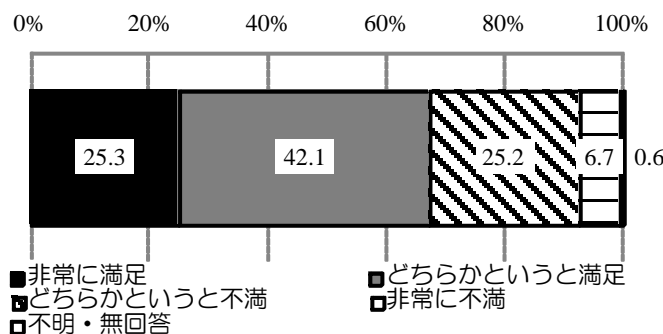


図 12 育児にかかる時間について (N=1,562)

3 子どもの育ちをめぐる環境

問8 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無（複数回答）

- 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無は、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が最も高く（64.1%）、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」（27.0%）となっています。

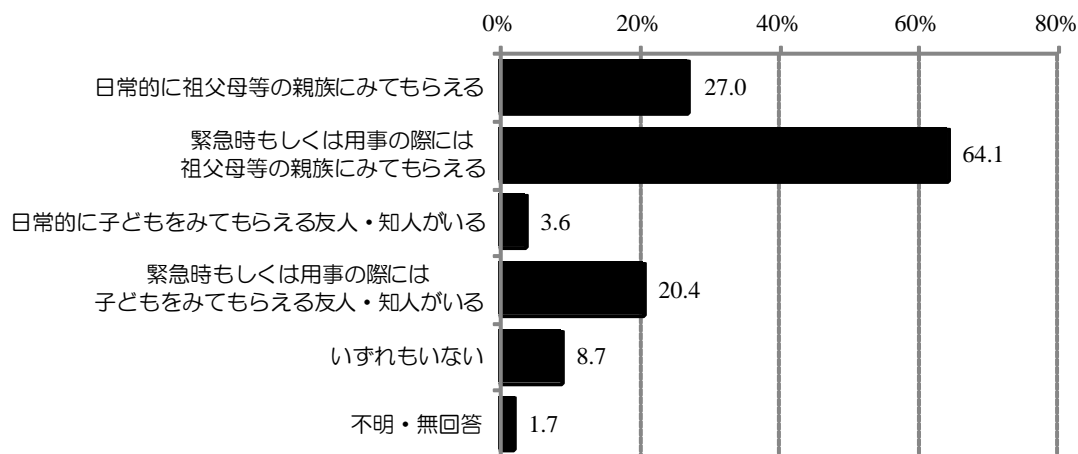


図 13 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無 (N=1,659)

問8-1 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況について（複数回答）

※ 問8で「祖父母等の親族にみてもらえる〔1,2〕」と回答した方を集計

- 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況については、「祖父母等である親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も高く（56.7%）、次いで「祖父母等である親族の身体的負担が大きく心配である」（21.8%）となっています。

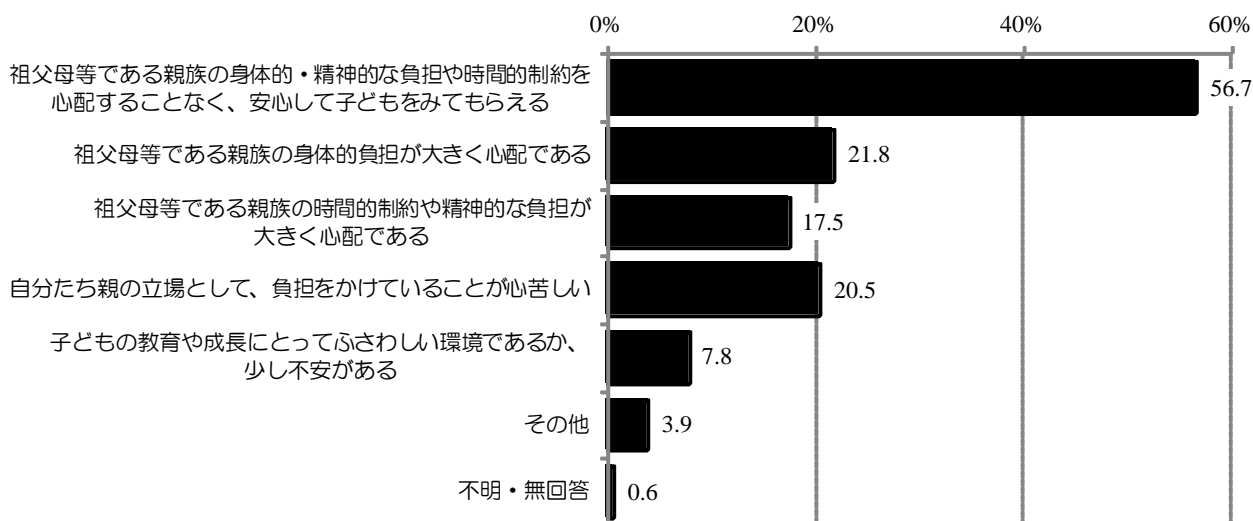


図 14 祖父母等の親族に子どもをみてもらっている状況について (N=1,392)

問8-2 友人・知人に子どもをみてもらっている状況について（複数回答）

※ 問8で「知人・友人にみてもらえる〔3,4〕」と回答した方を集計

- 友人・知人に子どもをみてもらっている状況については、「知人・友人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が最も高く（45.3%）、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」（25.2%）となっています。

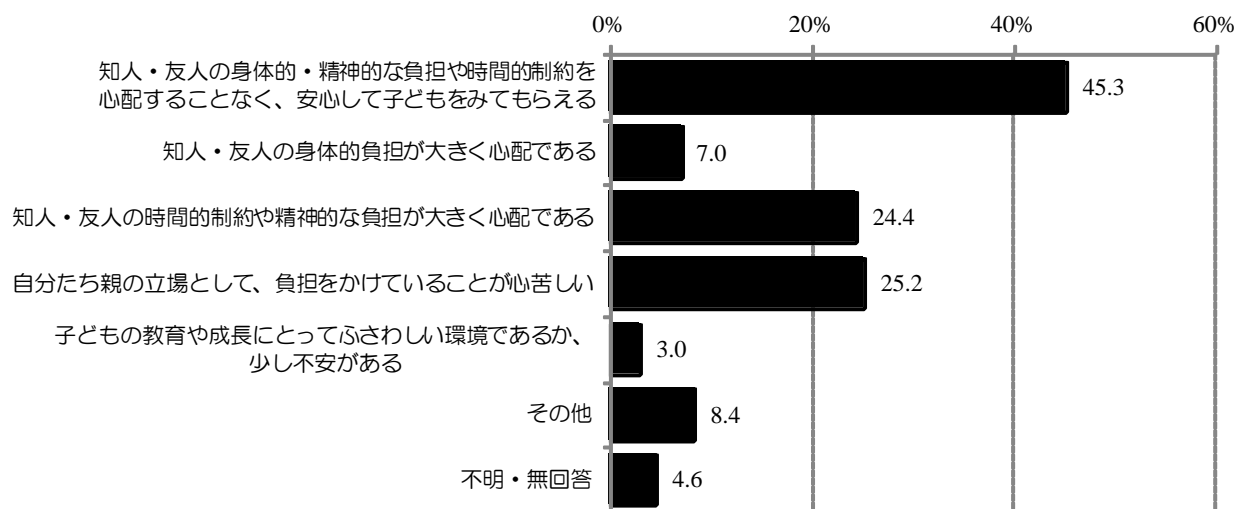


図 15 友人・知人に子どもをみてもらっている状況について (N=369)

問9 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無（単数回答）

- 子育てをする上で、気軽に相談できる先は、91.8%の方が「いる／ある」と回答しています。

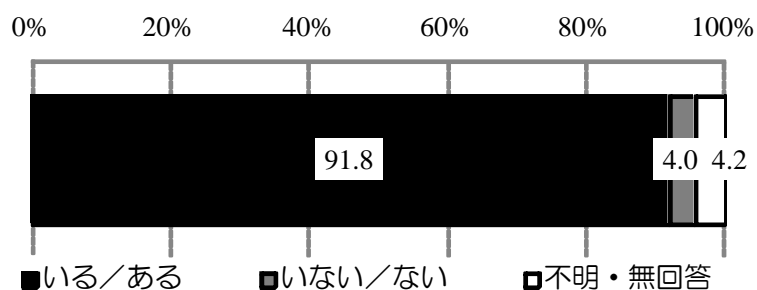


図 16 子育てをする上で、気軽に相談できる先の有無 (N=1,659)

問9-1 気軽に相談できる先（人、場所）（複数回答）

※ 問9で「いる／ある」と回答した方を集計

- 気軽に相談できる先は、「祖父母等の親族」が最も高く（81.7%）、次いで「友人や知人」（81.0%）、「保育所」（23.9%）となっています。

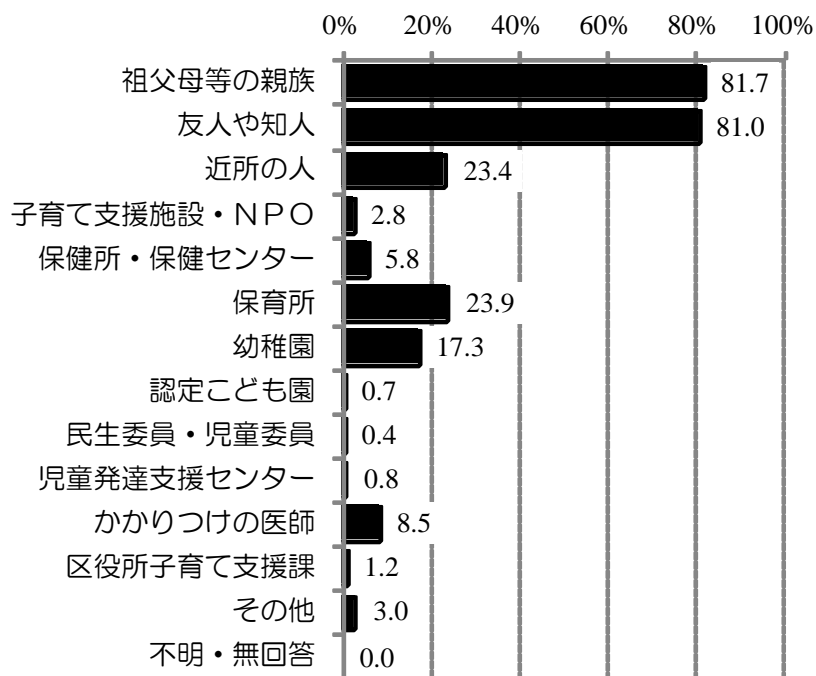


図 17 気軽に相談できる人・場所（N=1,523）

問10 子育てをする上で、周囲からあれば良いサポート（FA）

※ 回答者の意見をカテゴリー化して集計。複数分野にわたる場合は各々集計。

- 子育てをする上で、周囲からあれば良いサポートは、「子どもを預けられる施設やサービス」が最も高く（40.6%）、次いで「子育ての悩みや不安に対して相談できる場」（19.6%）となっています。

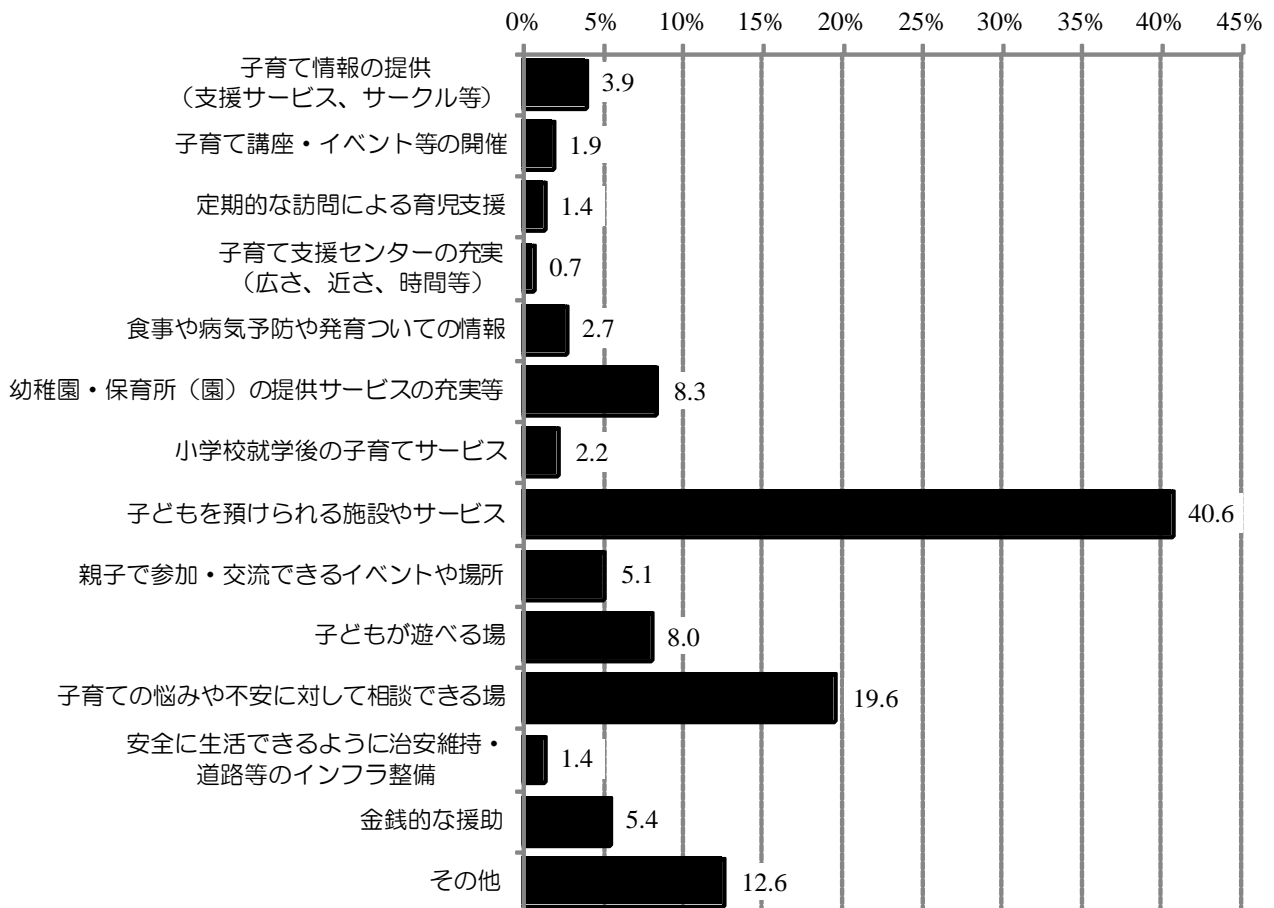


図 18 子育てをする上で、周囲からあれば良いサポート (N=588)

4 保護者の就労状況

問11 保護者の就労状況

問11-1-2 母親・父親の就労状況（単数回答）

- 母親の就労状況は、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も高くなっています（41.7%）。
- 父親の就労状況は、「1週5日程度・1日8時間程度の就労（フルタイム）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も高くなっています（92.7%）。

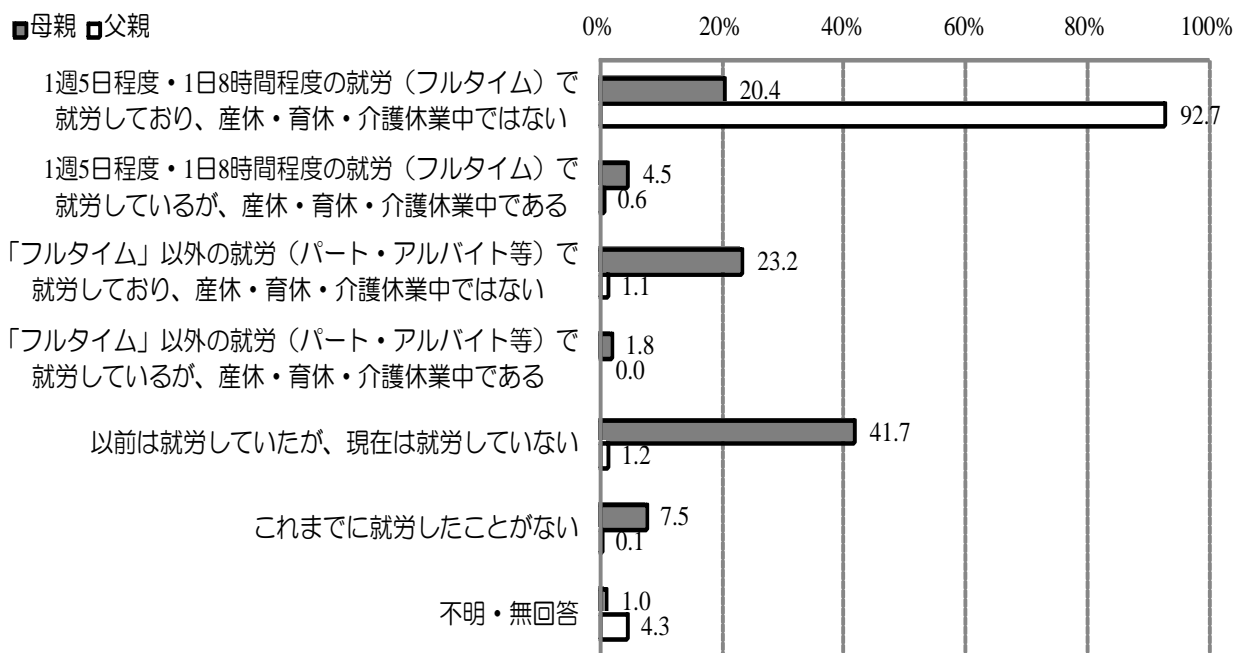


図 19 就労状況[母親 (N=1,649)、父親 (N=1,598)]

問 11-1-2-1 就労日数/週、就労時間/日

※ 問 11-1-2 で「就労している [1,2,3,4]」と回答した方を集計

①就労日数/週（数量回答）

- 母親の1週当たりの就労日数は、「5日」が最も高く（58.6%）、次いで「4日」（14.7%）となっています。
- 父親の1週当たりの就労日数は、「5日」が最も高く（58.1%）、次いで「6日」（34.4%）となっています。

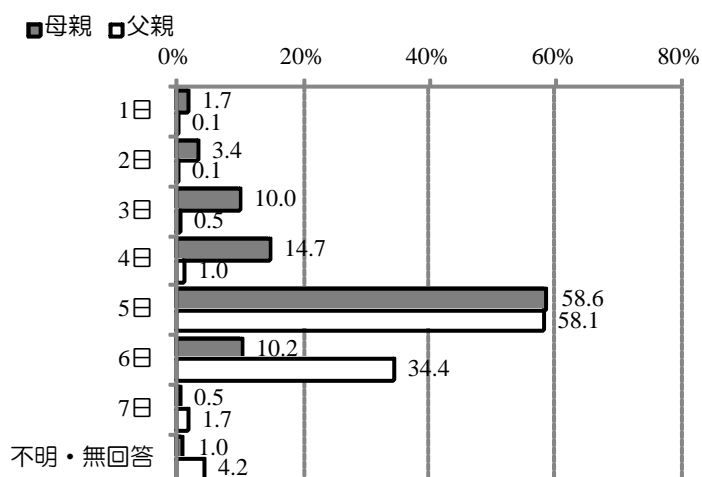


図 20 就労日数/週[母親 (N=823)、父親 (N=1,509)]

②就労時間/日（数量回答）

- 母親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高く（40.5%）、次いで「5～6時間未満」（14.3%）となっています。
- 父親の1日当たりの就労時間は、「8時間以上」が最も高くなっています（92.0%）。

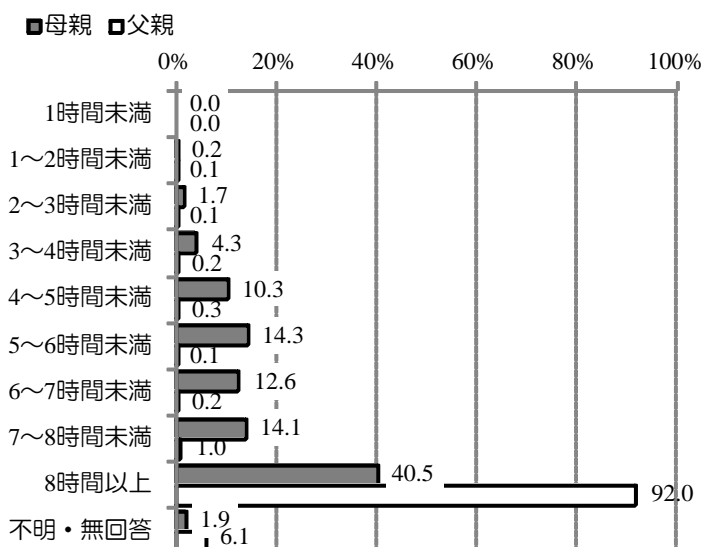


図 21 就労時間/日[母親 (N=823)、父親 (N=1,509)]

問 11-1-2-2 出宅・帰宅時間

①出宅時間（数量回答）

- 母親の出宅時間は、「8 時台」が最も高く（41.3%）、次いで「7 時台」（28.7%）となっています。
- 父親の出宅時間は、「7 時台」が最も高く（42.4%）、次いで「7 時前」（22.4%）となっています。

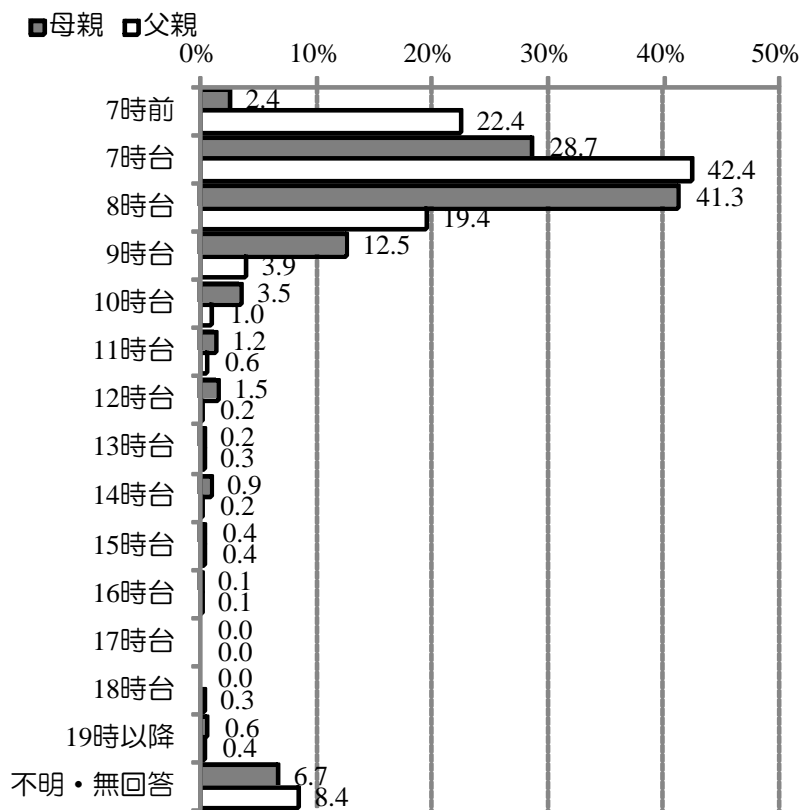


図 22 出宅時間[母親 (N=823)、父親 (N=1,509)]

②帰宅時間（数量回答）

- 母親の帰宅時間は、「18 時台」が最も高く（31.8%）、次いで「17 時台」（19.2%）となっています。
- 父親の帰宅時間は、「19 時以降」が最も高く（67.9%）、次いで「18 時台」（11.7%）となっています。

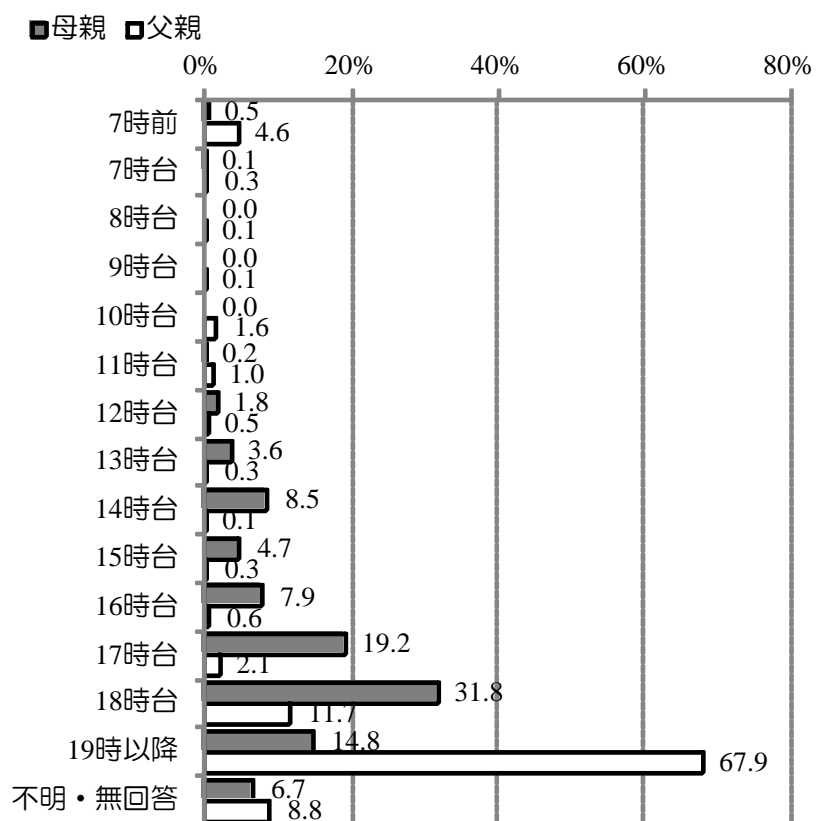


図 23 帰宅時間[母親 (N=823)、父親 (N=1,509)]

問 11-1-2-3 フルタイム就労への転職希望（単数回答）

※ 問 11-1-2 で「フルタイム以外の就労（パート・アルバイト等）で就労している [3,4]」と回答した方を集計

- 母親のフルタイム就労への転職希望は、「フルタイム」以外（パート・アルバイト等）の就労を続けることを希望」が最も高くなっています（56.3%）。
- 父親のフルタイム就労への転職希望は、「1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労（フルタイム）への転職希望があり、実現の見込みがある」が最も高くなっています（22.2%）。

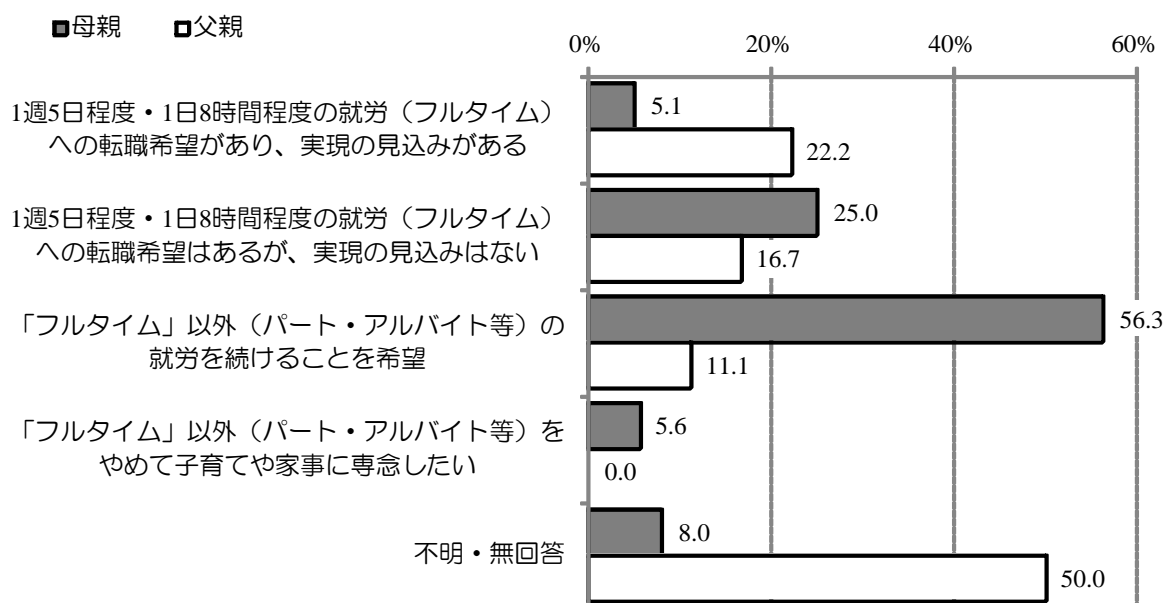


図 24 フルタイム就労への転職希望[母親（N=412）、父親（N=18）]

問12 現在就労していない保護者の就労希望について

※ 問11-1・2で「就労していない [5,6]」と回答した方を集計

①就労希望（単数回答）

- 母親の就労希望は、「1年より先、一番下の子供が（ ）歳になったところに就労したい」が最も高くなっています（27.3%）。
- 父親の就労希望は、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が最も高くなっています（75.0%）。

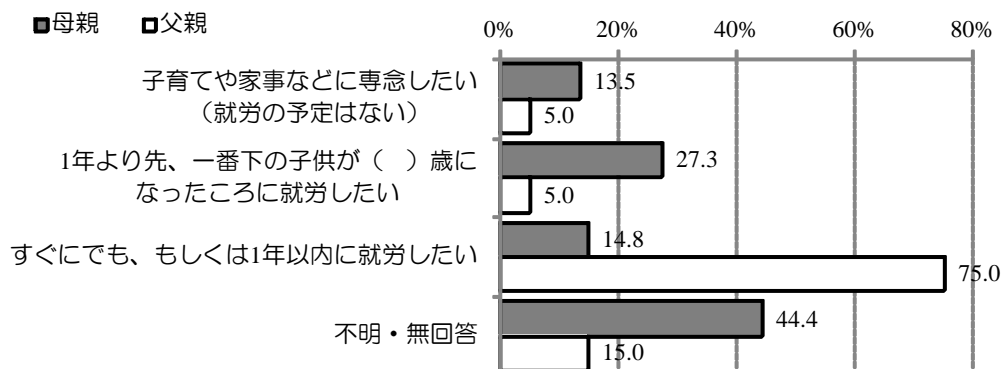


図 25 就労への希望[母親 (N=810)、父親 (N=20)]

②就労を開始したい時の子どもの年齢（数量回答）

※ ①で「1年より先、就労したい」と回答した方を集計

- 母親の就労を開始したい時の子どもの年齢は、「3歳」が最も高く（23.5%）、次いで「7歳」（17.2%）、「4歳」（16.7%）となっています。
- 父親の就労を開始したい時の子どもの年齢は、「3歳」となっています（100.0%）。

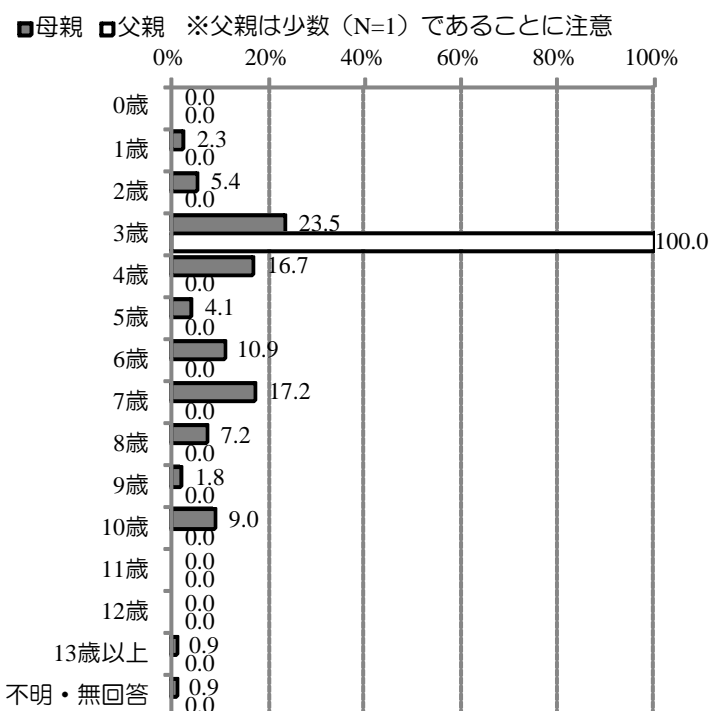


図 26 就労を開始したい時の子どもの年齢[母親 (N=221)、父親 (N=1)]

③希望する就労形態（単数回答）

※ ①で「就労したい〔2,3〕」と回答した方を集計

- 母親の希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が最も高くなっています（45.7%）。
- 父親の希望する就労形態は、「フルタイム」が最も高くなっています（81.3%）。

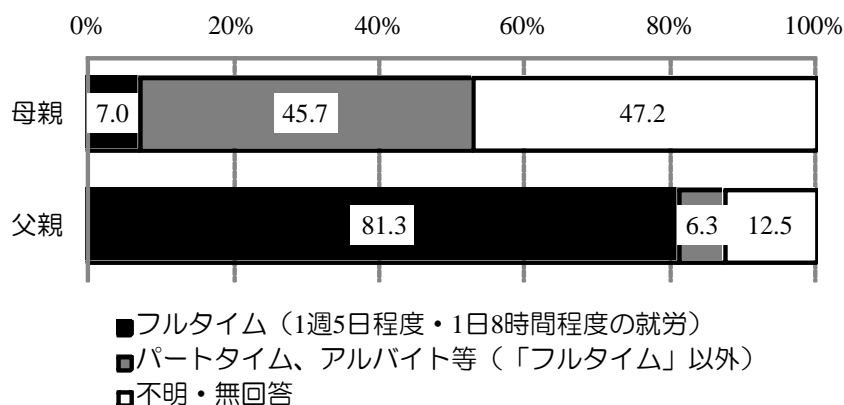


図 27 希望する就労形態[母親 (N=341)、父親 (N=16)]

④パートタイム・アルバイト等の就労での希望就労日数/週（数量回答）

※ ③で「パートタイム・アルバイト等の就労」と回答した方を集計

- 母親のパートタイム・アルバイト等での1週当たりの希望就労日数は、「3日」が最も高く（43.6%）、次いで「4日」（31.4%）となっています。
- 父親のパートタイム・アルバイト等での1週当たりの希望就労日数は、「5日」が最も高くなっています（100.0%）。

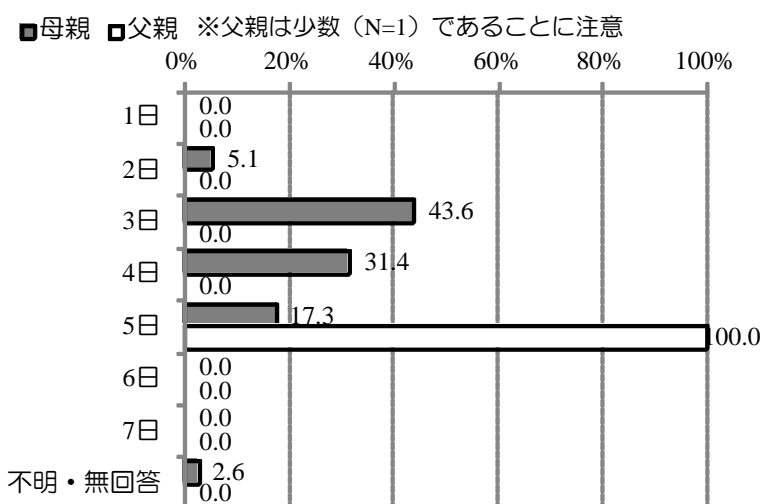


図 28 パートタイム・アルバイト等の就労での希望就労日数/週[母親 (N=156)、父親 (N=1)]

⑤パートタイム・アルバイト等の就労での希望就労時間/日（数量回答）

※ ③で「パートタイム・アルバイト等の就労」と回答した方を集計

- 母親のパートタイム・アルバイト等での1日当たりの希望就労時間は、「5～6 時間未満」が最も高く（35.9%）、次いで「4～5 時間未満」（33.3%）となっています。
- 父親のパートタイム・アルバイト等での1日当たりの希望就労時間は、「6～7 時間未満」が最も高くなっています（100.0%）。

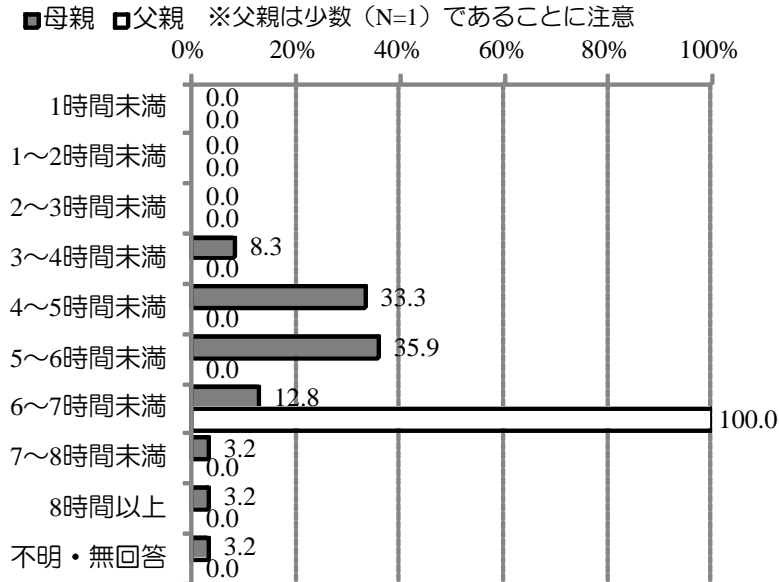


図 29 パートタイム・アルバイト等の就労での希望就労時間/日（[母親（N=156）、父親（N=1）]

5 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問13 定期的な教育・保育事業の利用有無（単数回答）

- 定期的な教育・保育事業の利用有無は、69.2%の方が「利用している」と回答しています。

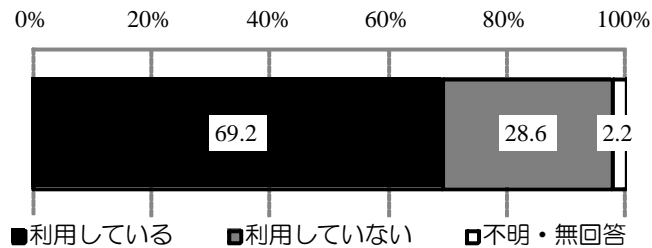


図 30 定期的な教育・保育事業の利用有無 (N=1,659)

※ 問13-1～13-4は、問13で「利用している」と回答した方を対象に集計

問13-1 定期的にご利用している教育・保育事業（複数回答）

- 定期的にご利用している教育・保育事業は、「幼稚園」が最も高く（47.5%）、次いで「認可保育所」（43.3%）となっています。

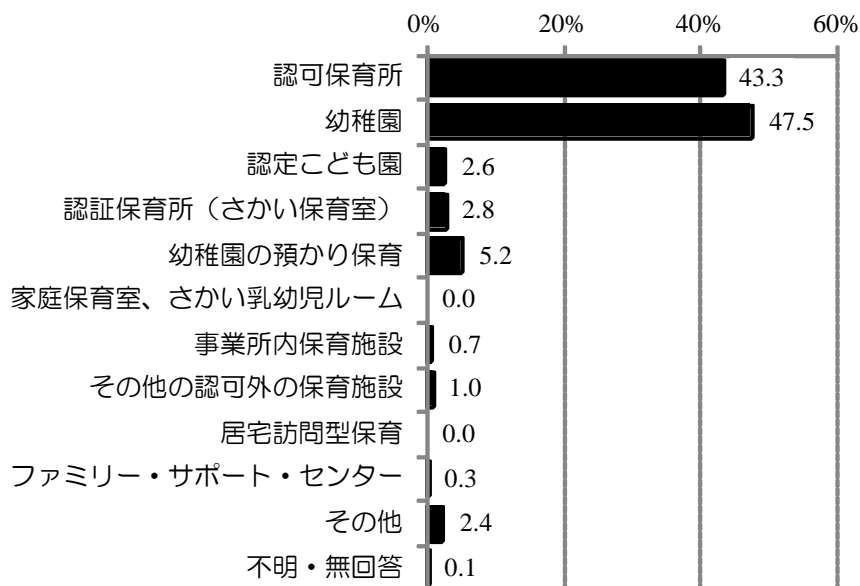


図 31 定期的にご利用している教育・保育事業 (N=1,148)

問 13-2(1)現在 教育・保育事業の利用日数/週、利用時間/日、利用時間帯

①利用日数/週（数量回答）

- 1週当たりの利用日数は、「5日」が最も高く（83.1%）、次いで「6日」（9.9%）となっています。

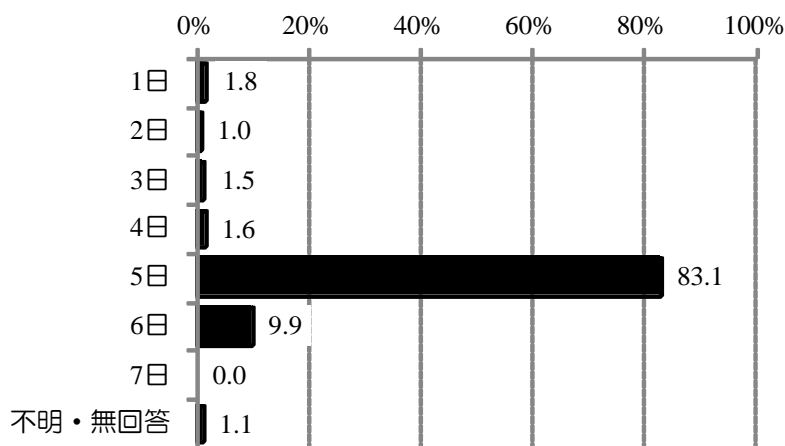


図 32 利用日数/週 (N=1,148)

②利用時間/日（数量回答）

- 1日当たりの利用時間は、「8時間以上」が最も高く（45.6%）、次いで「6～7時間未満」（18.5%）となっています。

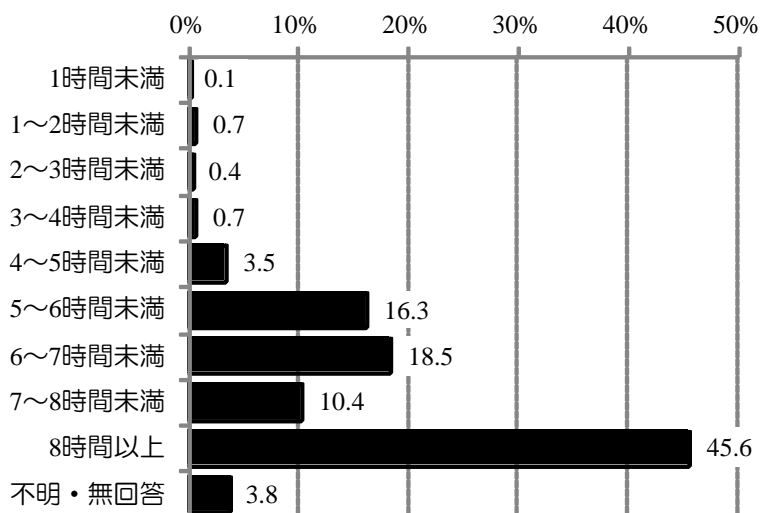


図 33 利用時間/日 (N=1,148)

③利用時間帯（数量回答）

- 開始は、「9 時台」が最も高く（41.8%）、次いで「8 時台」（38.7%）となっています。
- 終了は、「14 時台」が最も高く（25.9%）、次いで「18 時台」（23.0%）となっています。

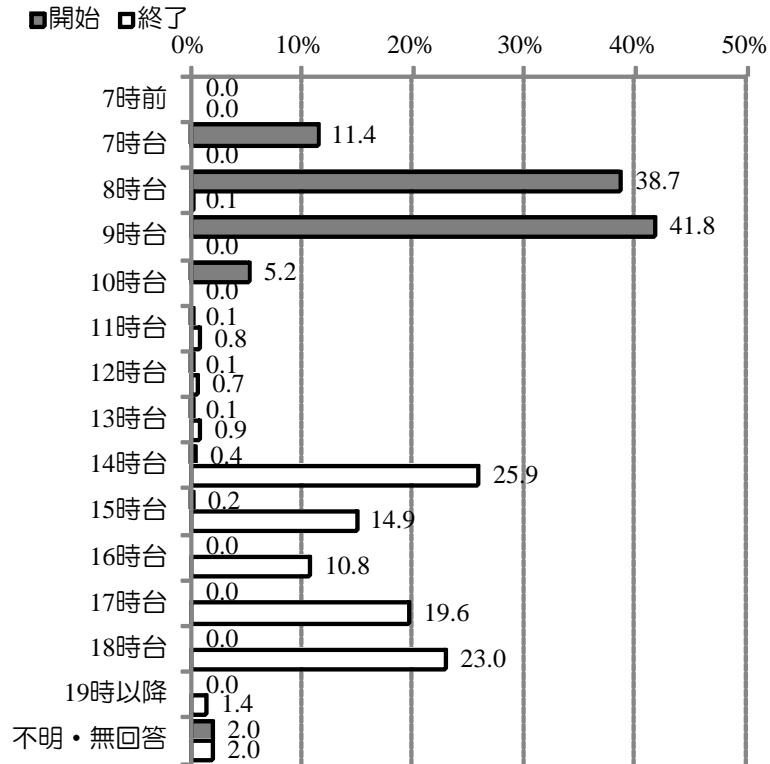


図 34 利用時間帯 (N=1,148)

問 13-2(2)希望 教育・保育事業の利用日数/週、利用時間/日、利用時間帯

①利用希望日数/週（数量回答）

- 1週当たりの利用希望日数は、「5日」が最も高く（56.2%）、次いで「6日」（12.7%）となっています。

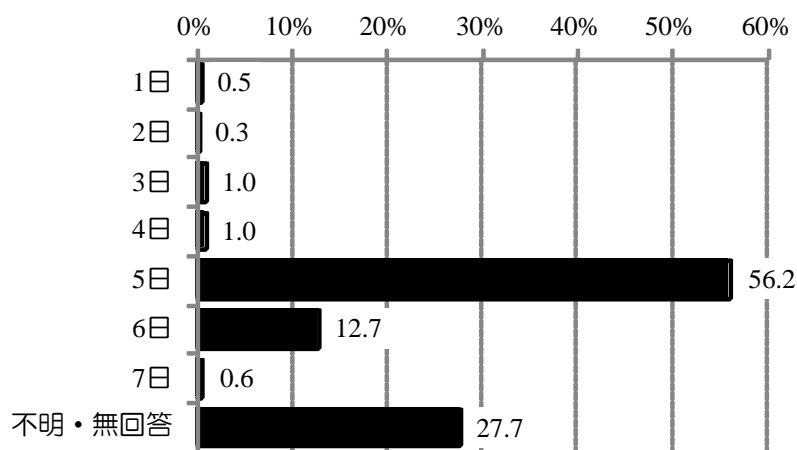


図 35 利用希望日数/週 (N=1,148)

②利用希望時間/日（数量回答）

- 1日当たりの利用希望時間は、「8時間以上」が最も高く（41.7%）、次いで「7～8時間未満」（12.0%）となっています。

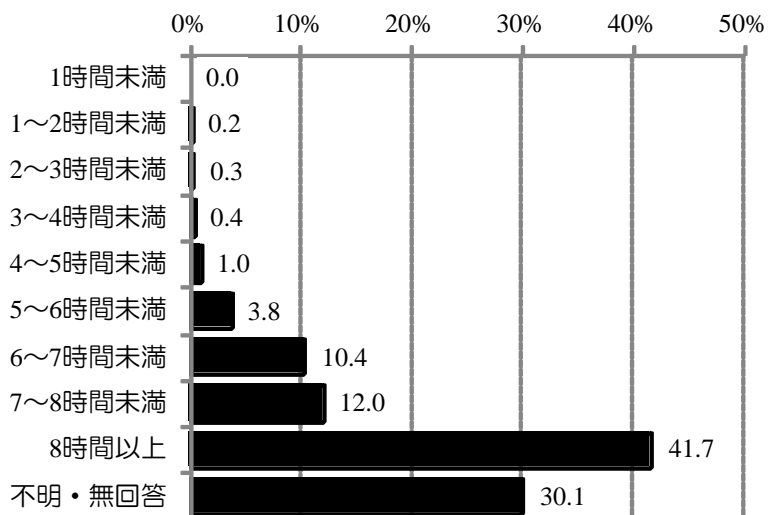


図 36 利用希望時間/日 (N=1,148)

③利用希望時間帯（数量回答）

- 開始は、「8 時台」が最も高く（29.3%）、次いで「9 時台」（27.2%）となっています。
- 終了は、「17 時台」が最も高く（17.1%）、次いで「18 時台」（14.3%）となっています。

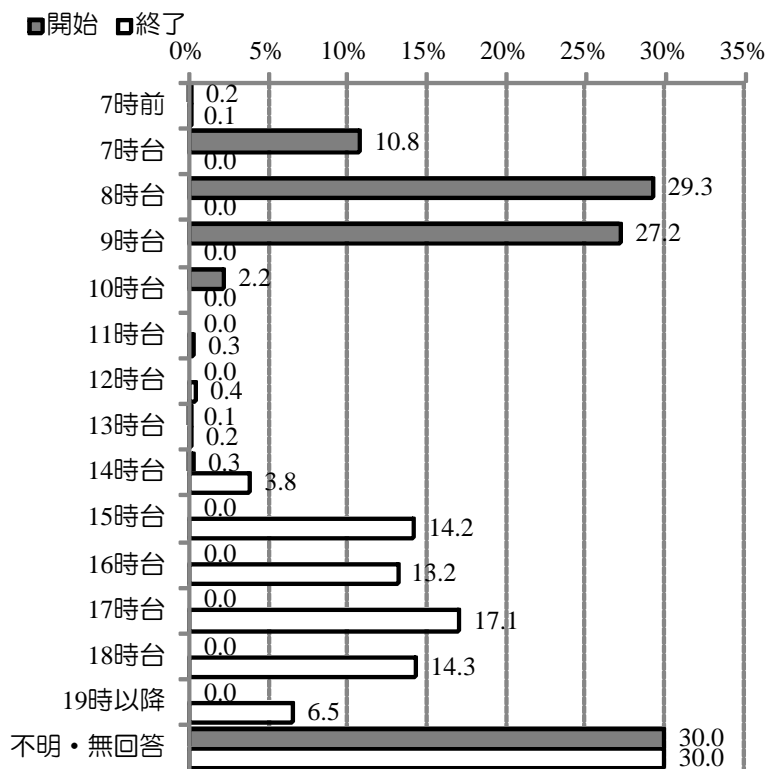


図 37 利用希望時間帯 (N=1,148)

問 13-3 利用している教育・保育事業の実施場所（単数回答）

- 利用している場所は、定期的に事業を利用している方の 94.1%が「堺市内」と回答しています。

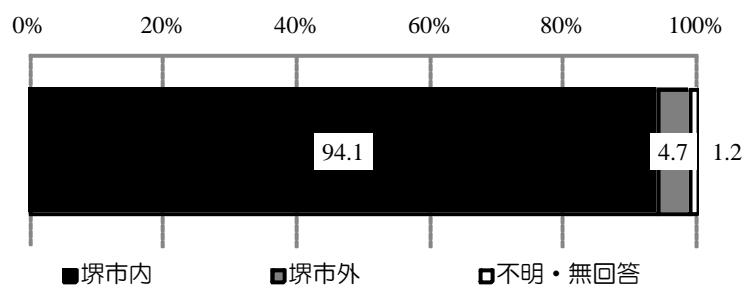


図 38 教育・保育事業の実施場所 (N=1,148)

問 13-4 定期的に教育・保育事業を利用している理由（複数回答）

- 定期的に教育・保育事業を利用している理由は、「子どもの教育・保育や成長のため」が最も高く（65.0%）、次いで「子育て（教育・保育などを含む）をしている方が現在就労している」（51.0%）となっています。

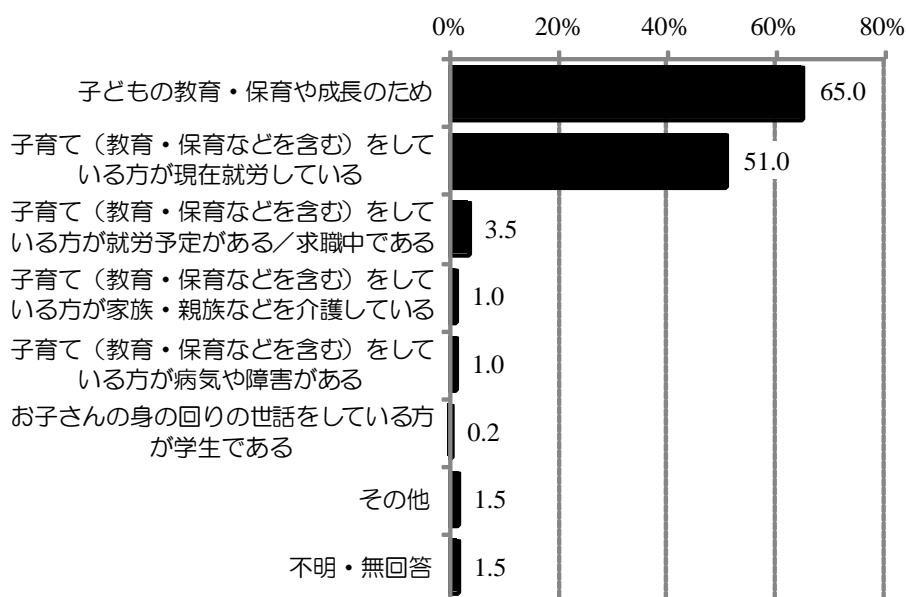


図 39 定期的に教育・保育事業を利用している理由 (N=1,148)

問 13-5 定期的に教育・保育事業を利用していない理由

※ 問 13 で「利用していない」と回答した方を集計

①利用していない理由（複数回答）

- 定期的に利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため」が最も高く（50.1%）、次いで「利用する必要がある」（45.1%）となっています。

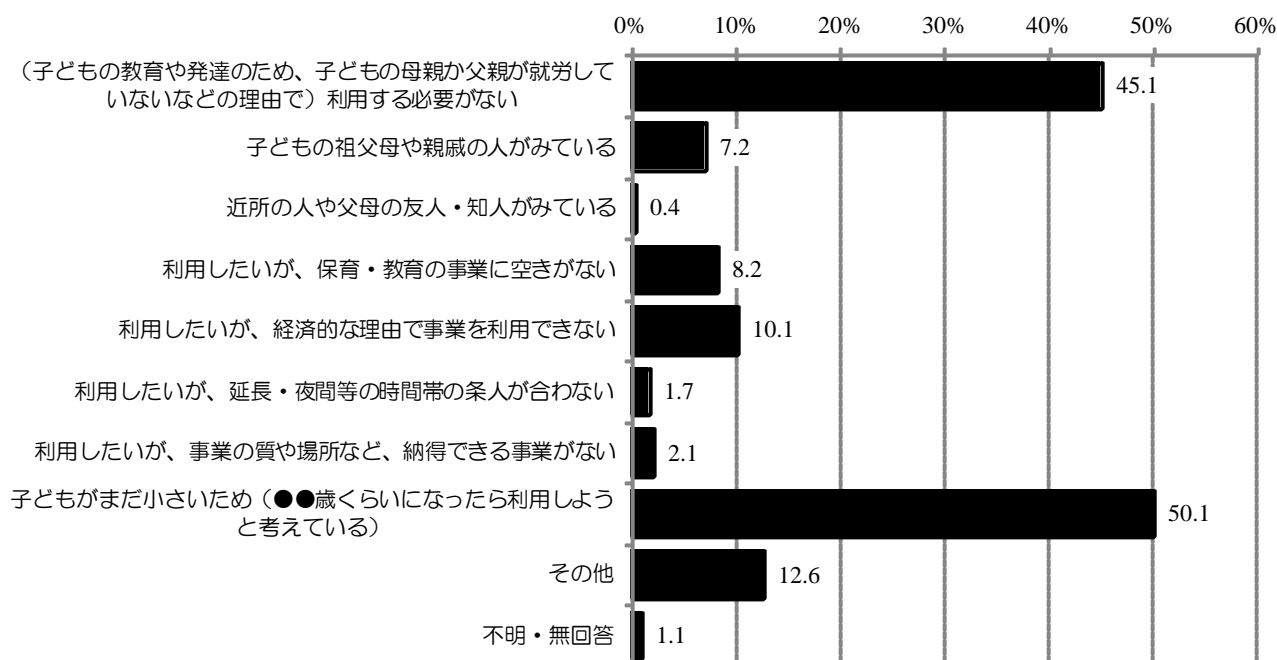


図 40 定期的に教育・保育事業を利用していない理由 (N=475)

②定期的に教育・保育事業を利用したいと考える子どもの年齢（数量回答）

※ ①で「子どもがまだ小さいため」と回答した方を集計

- 定期的に教育・保育事業を利用したいと考える子どもの年齢は、「3歳」が最も高く（53.8%）、次いで「4歳」（23.9%）となっています。

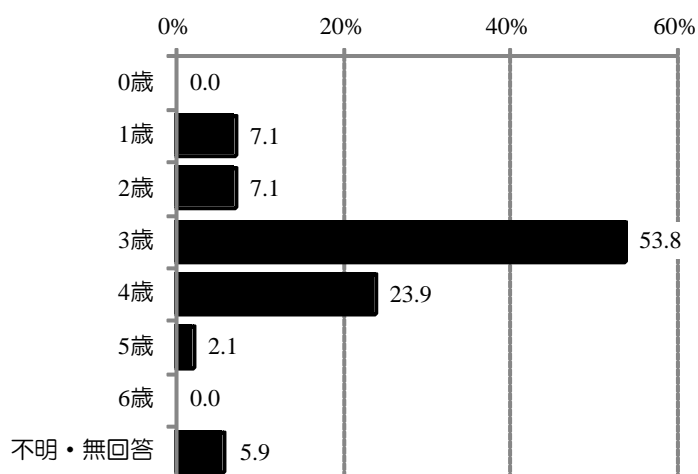


図 41 子どもの年齢 (N=238)

問14 定期的に利用したい教育・保育事業（複数回答）

- 定期的に利用したい教育・保育事業は、「幼稚園」が最も高く（58.8%）、次いで「認可保育所」（44.5%）となっています。

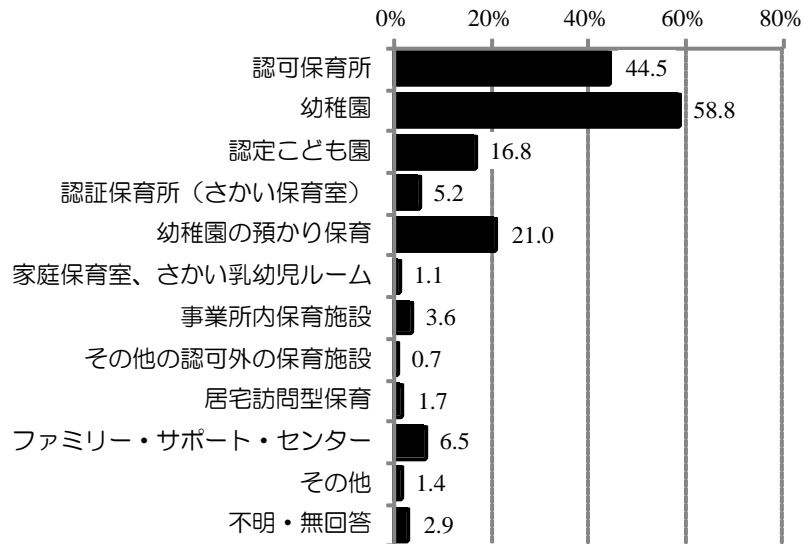


図 42 定期的に利用したい教育・保育事業 (N=1,659)

表 1 定期的にご利用している教育・保育事業×利用したい教育・保育事業

利用したい事業 \ 利用している事業	利用している事業											
	認可保育所	幼稚園	認定こども園	認証保育所(さかい保育室)	幼稚園の預かり保育	家庭保育室、さかい乳幼児ルーム	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	不明・無回答
認可保育所 (N=497)	449 90.3	85 17.1	86 17.3	22 4.4	46 9.3	2 0.4	25 5.0	3 0.6	10 2.0	47 9.5	4 0.8	7 1.4
幼稚園 (N=545)	70 12.8	476 87.3	66 12.1	11 2.0	187 34.3	6 1.1	15 2.8	0 0.0	10 1.8	30 5.5	5 0.9	18 3.3
認定こども園 (N=30)	9 30.0	9 30.0	23 76.7	2 6.7	6 20.0	0 0.0	2 6.7	1 3.3	1 3.3	2 6.7	1 3.3	0 0.0
認証保育所(さかい保育室) (N=32)	18 56.3	4 12.5	2 6.3	13 40.6	3 9.4	1 3.1	2 6.3	0 0.0	2 6.3	7 21.9	1 3.1	0 0.0
幼稚園の預かり保育 (N=60)	23 38.3	46 76.7	18 30.0	4 6.7	49 81.7	0 0.0	4 6.7	0 0.0	1 1.7	2 3.3	1 1.7	1 1.7
家庭保育室、さかい乳幼児ルーム (N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
事業所内保育施設 (N=8)	5 62.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
その他の認可外の保育施設 (N=11)	3 27.3	3 27.3	2 18.2	2 18.2	2 18.2	0 0.0	0 0.0	4 36.4	0 0.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0
居宅訪問型保育 (N=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
ファミリー・サポート・センター (N=3)	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0	0 0.0
その他 (N=27)	8 29.6	18 66.7	3 11.1	1 3.7	4 14.8	1 3.7	1 3.7	1 3.7	1 3.7	1 3.7	3 11.1	2 7.4

問 14-1 教育・保育事業を利用したい場所（単数回答）

※ 問 14 を回答した方を集計

- 利用したい場所は、94.4%の方が「堺市内」と回答しています。

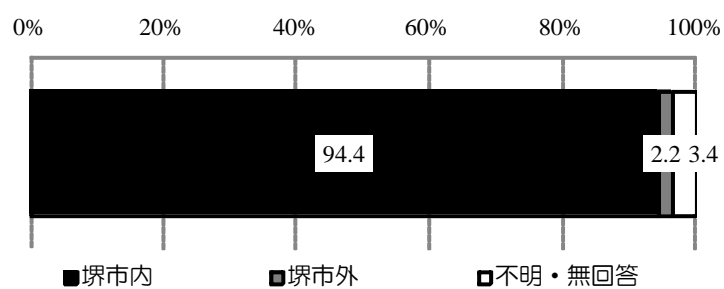


図 43 教育・保育事業を利用したい場所 (N=1,611)

6 病気時の対応（平日の教育・保育事業を利用している方を対象）

問15 この1年間に病気やケガで通常どおりに定期的な教育・保育事業を利用できなかったことがあったか（単数回答）

- 定期的な教育・保育事業を利用している方の73.2%が「あった」と回答しています。

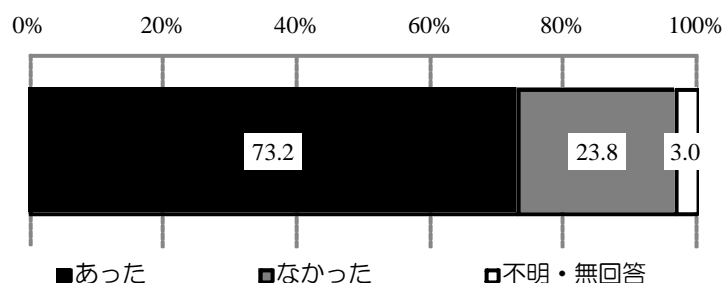


図 44 病気やケガで通常どおりに定期的な教育・保育事業を利用できなかったこと (N=1,148)

問15-1 利用できなかった場合の対処方法

※ 問15で「あった」と回答した方を集計

① 対処方法（複数回答）

- 対処方法は、「母親が休んだ」が最も高く（62.6%）、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」(37.3%)、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」(30.7%)となっています。

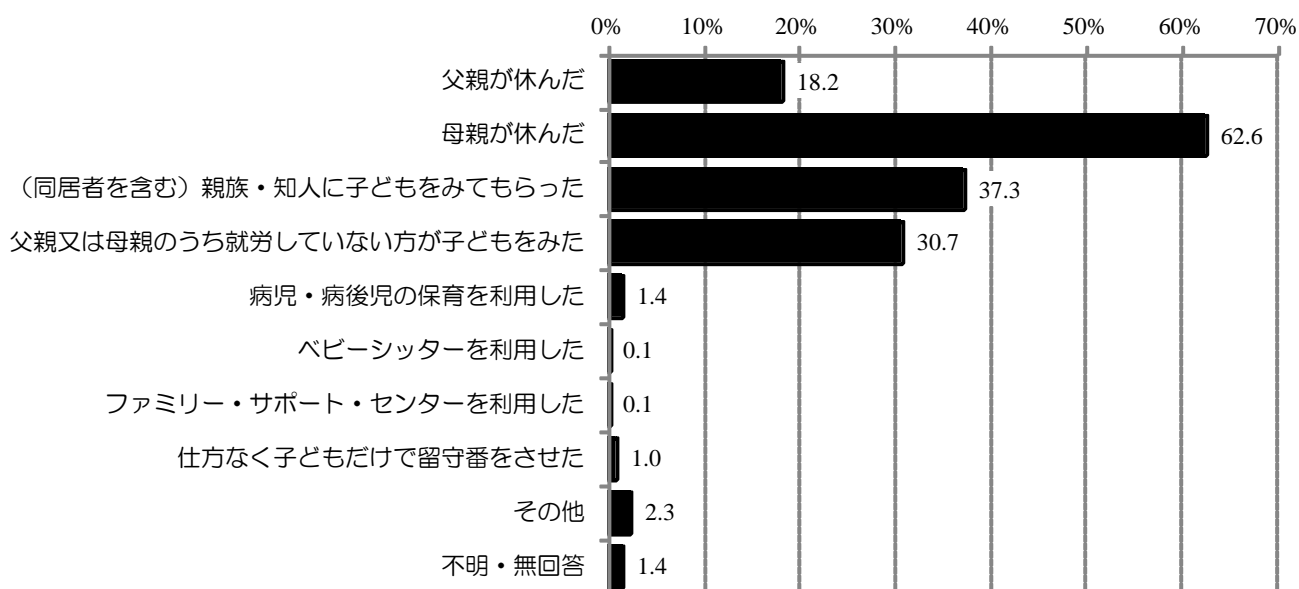
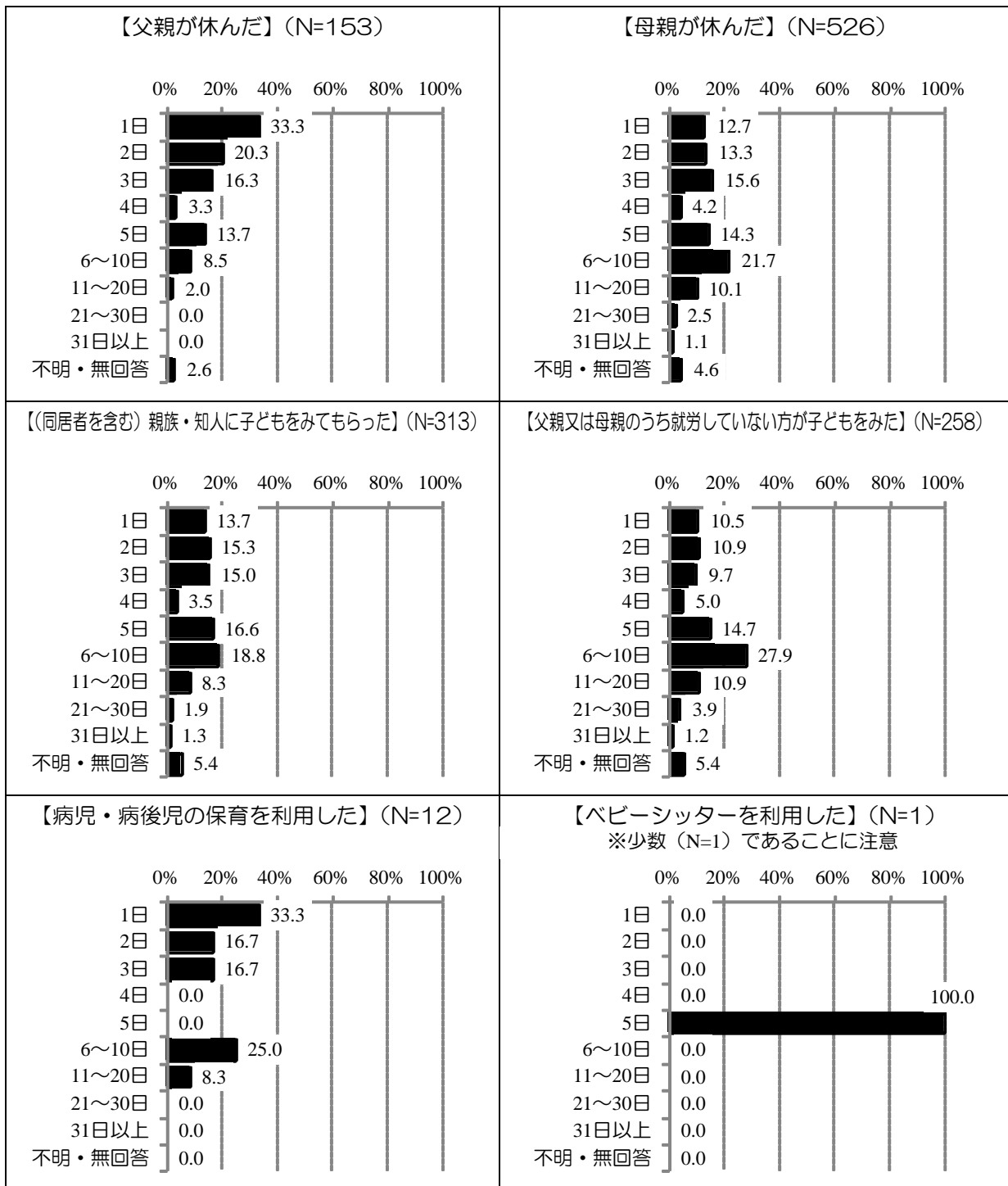


図 45 対処方法 (N=840)

②対処方法別日数（数量回答）

- 本人及び配偶者等の親族間で対応する場合は、対応日数が増える傾向にあります。



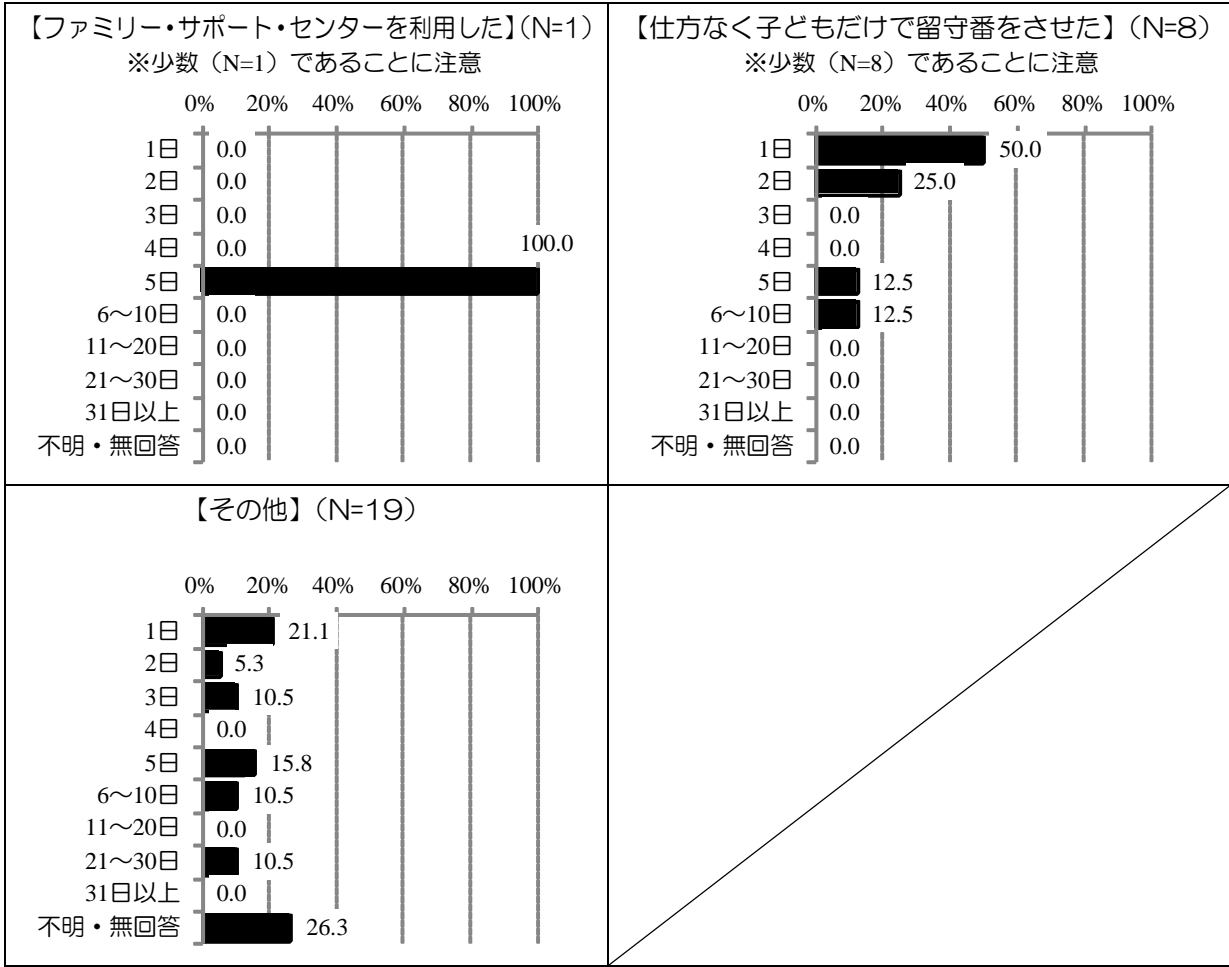


図 46 対処方法別日数

問 15-2 病児・病後児保育の利用希望

※ 問 15-1 で「父親が仕事を休んだ」「母親が仕事を休んだ」と回答した方を集計

①利用希望（単数回答）

- 病児・病後児保育の利用希望は、60.9%の方が「利用したいとは思わない」と回答しています。

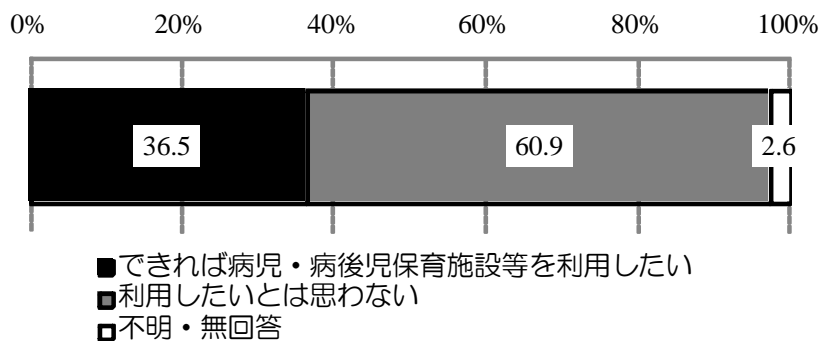


図 47 病児・病後児保育の利用希望 (N=545)

②利用希望日数（数量回答）

※ ①で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方を集計

- 利用希望日数は、「6～10日」が最も高く（21.6%）、次いで「3日」（20.6%）となっています。

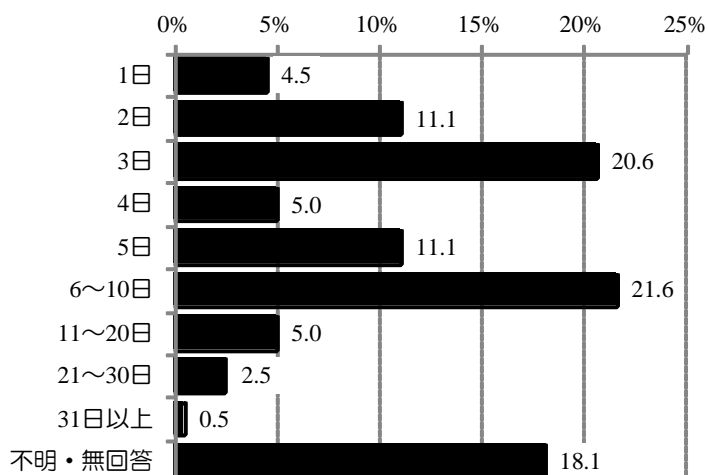


図 48 病児・病後児保育の利用希望日数 (N=199)

問 15-3 望ましい病児・病後児保育の事業形態

※ 問 15-2 で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方を集計

①望ましい事業形態（複数回答）

- 望ましい病児・病後児保育の事業形態は、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が最も高く（80.4%）、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」（65.8%）となっています。

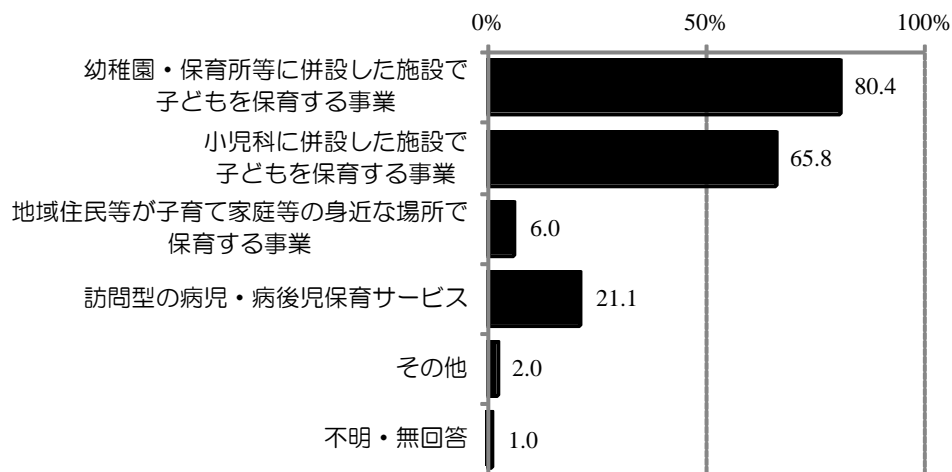


図 49 望ましい事業形態 (N=199)

問 15-4 病児・病後児保育を利用したくない理由（複数回答）

※ 問 15-2 で「利用したいと思わない」と回答した方を集計

- 病児・病後児保育を利用したくない理由は、「知らない所へ預けるのはかわいそう」が最も高く（57.8%）、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」（52.4%）、「父母のいずれかが仕事を休んで対応する」（46.1%）となっています。

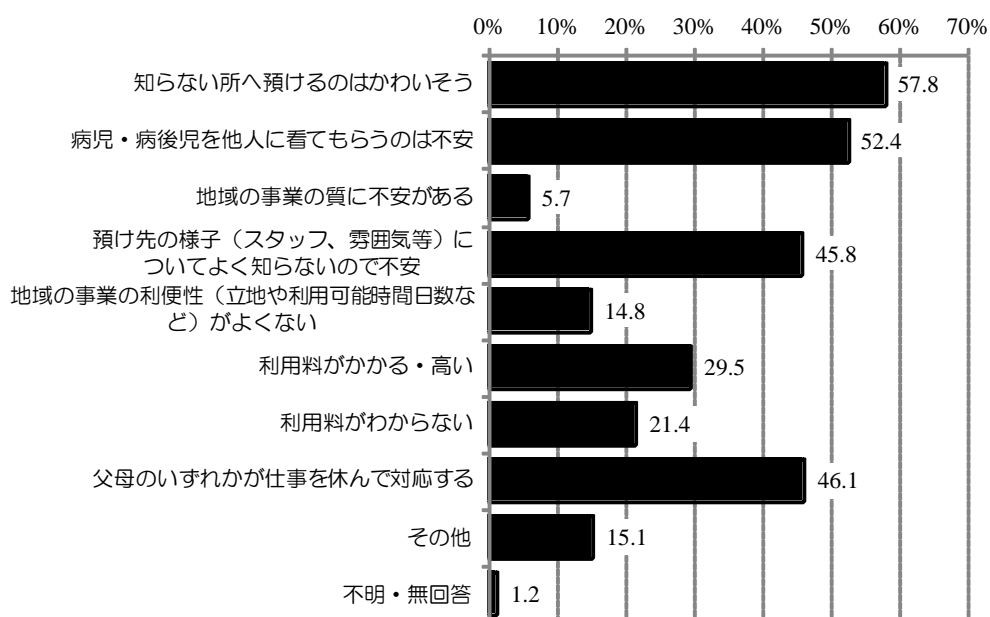


図 50 病児・病後児保育を利用したくない理由 (N=332)

7 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望

問16 土曜日、日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用希望

(1) 土曜日

①利用希望（単数回答）

- 土曜日における定期的な教育・保育事業の利用希望は、60.8%の方が「利用する必要はない」と回答しています。

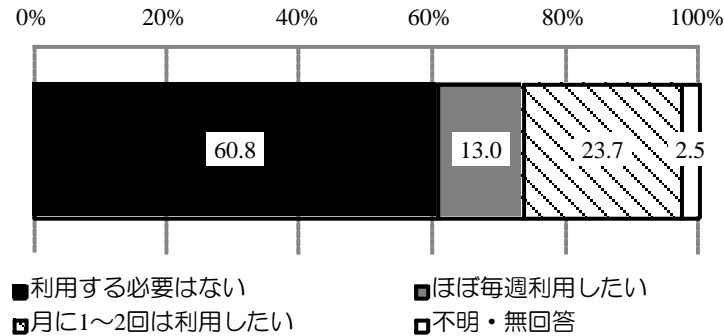


図 51 利用希望 土曜日 (N=1,659)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ 「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「9時台」が最も高く（41.8%）、次いで「8時台」（34.4%）となっています。
- 終了は、「18時台」が最も高く（29.0%）、次いで「17時台」（27.9%）となっています。

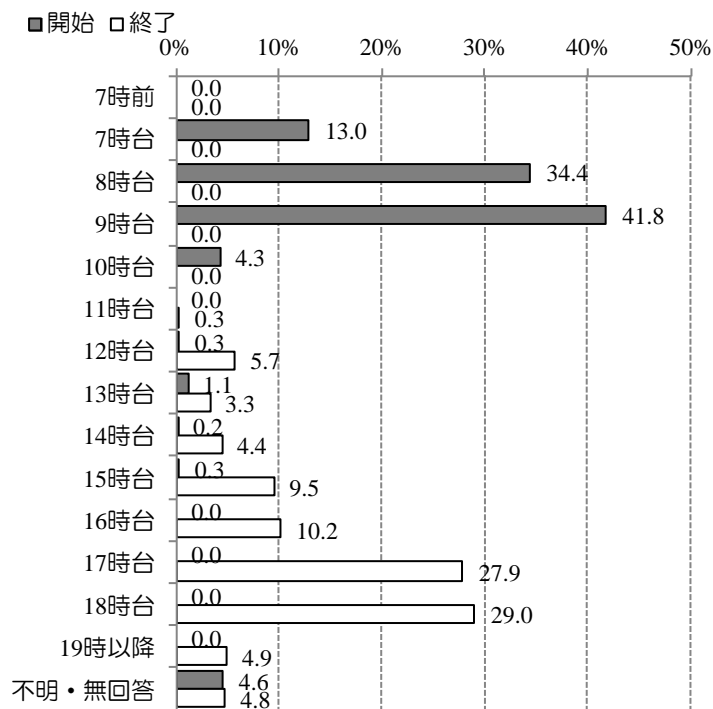


図 52 利用希望時間帯 土曜日 (N=610)

(2) 日曜日・祝日

①利用希望（単数回答）

- 日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用希望は、78.7%の方が「利用する必要はない」と回答しています。

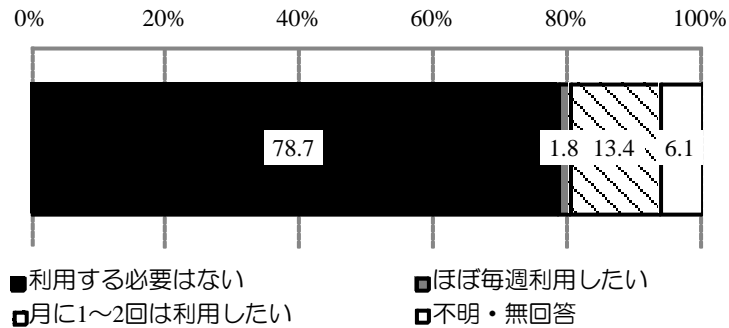


図 53 利用希望 日曜日・祝日 (N=1,659)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ 「ほぼ毎週利用したい」「月に1~2回は利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「9 時台」が最も高く（42.9%）、次いで「8 時台」（30.6%）となっています。
- 終了は、「18 時台」が最も高く（40.5%）、次いで「17 時台」（27.8%）となっています。

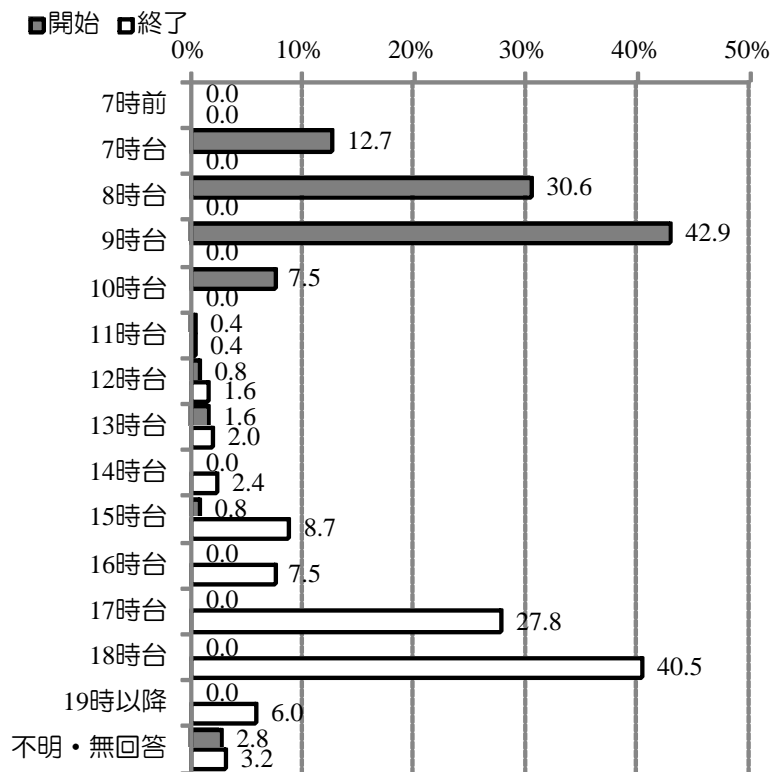


図 54 利用希望時間帯 日曜日・祝日 (N=252)

問 16-1 たまに利用したい理由（複数回答）

※ 問 16(1)(2)で「月に1~2回は利用したい」と回答した方を集計

- たまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が最も高く（52.7%）、次いで「私用、リフレッシュのため」（38.5%）となっています。

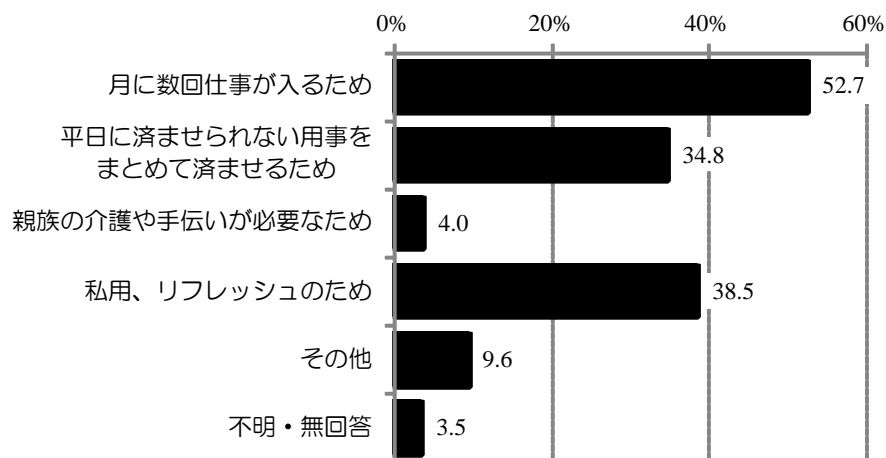


図 55 たまに利用したい理由（N=480）

問17 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望（幼稚園利用者対象）

※ 問13-1で「幼稚園」を回答した方を集計

①利用希望（単数回答）

- 幼稚園利用者における長期休暇中の教育・保育事業の利用希望は、45.0%の方が「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答しています。

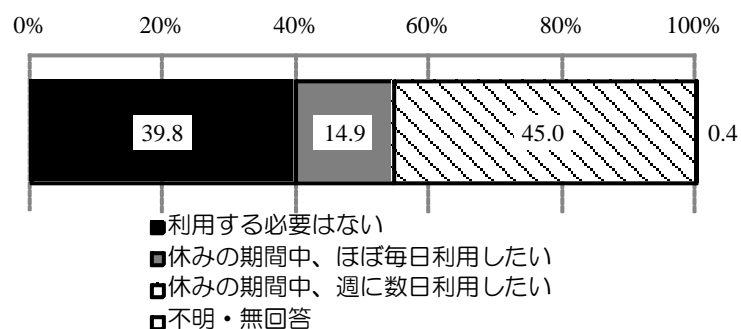


図 56 利用希望 長期休暇中 (N=545)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で休みの期間中、「ほぼ毎日利用したい」「週に数日利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「9時台」が最も高く（57.4%）、次いで「8時台」（31.3%）となっています。
- 終了は、「15時台」が最も高く（27.9%）、次いで「17時台」（22.7%）となっています。

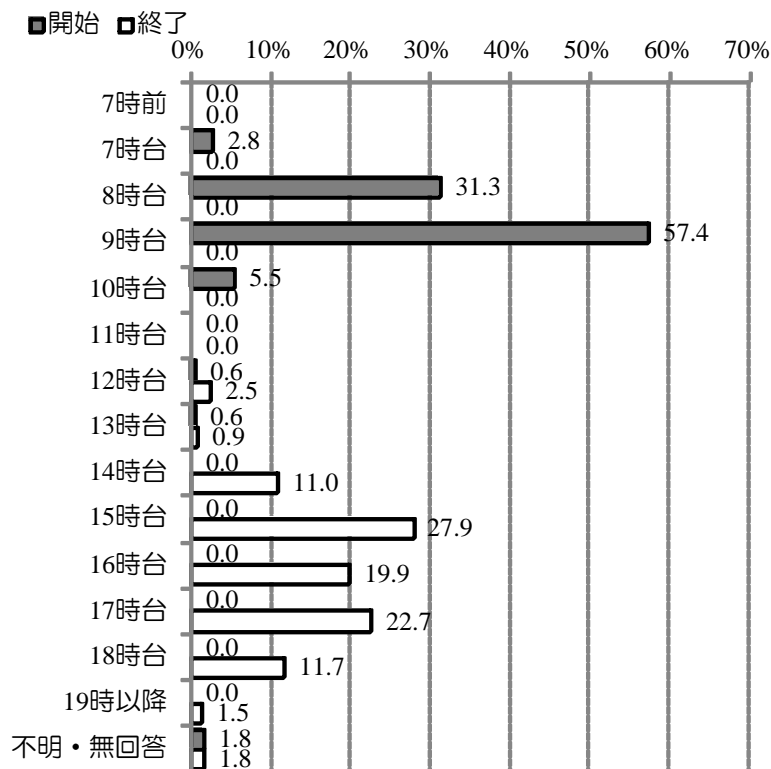


図 57 利用希望時間帯 長期休暇中 (N=326)

問 17-1 たまに利用したい理由（複数回答）

※ 問 17 で「週に数日利用したい」と回答した方を集計

- たまに利用したい理由は、「私用、リフレッシュのため」が最も高く（44.1%）、次いで「週に数回仕事が入るため」（39.2%）となっています。

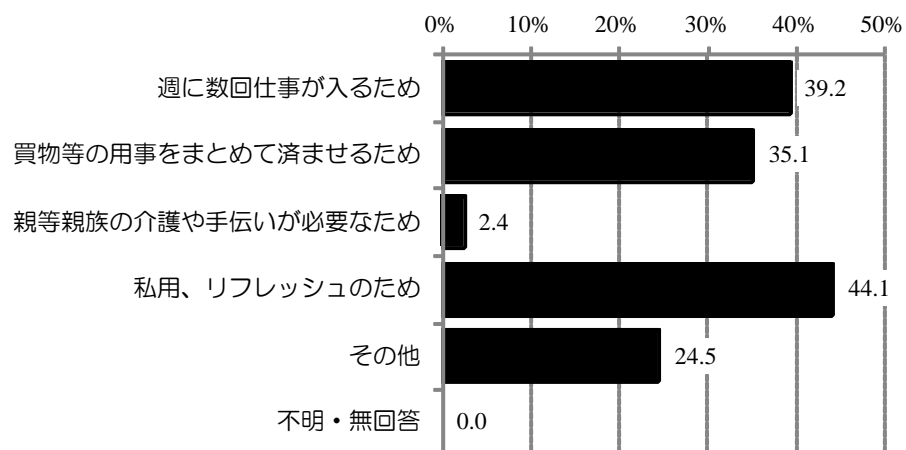


図 58 たまに利用したい理由（N=245）

8 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う預かり事業等の利用状況

問18 不定期で利用している教育・保育事業

①利用状況（複数回答）

- 不定期で利用している教育・保育事業は、77.4%の方が「利用していない」と回答しています。利用している事業では、「幼稚園の預かり保育」が最も高くなっています(13.0%)。

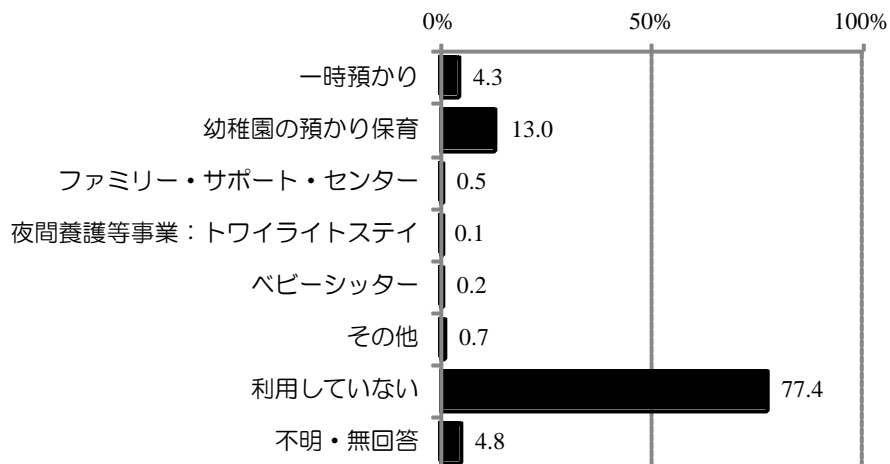


図 59 不定期で利用している教育・保育事業 (N=1,659)

②事業別利用日数（数量回答）

- 一定の利用者規模のある「一時預かり」「幼稚園の預かり保育」をみると、短期利用（1～3日）と長期利用（11日以上）の2極化傾向が伺えます。

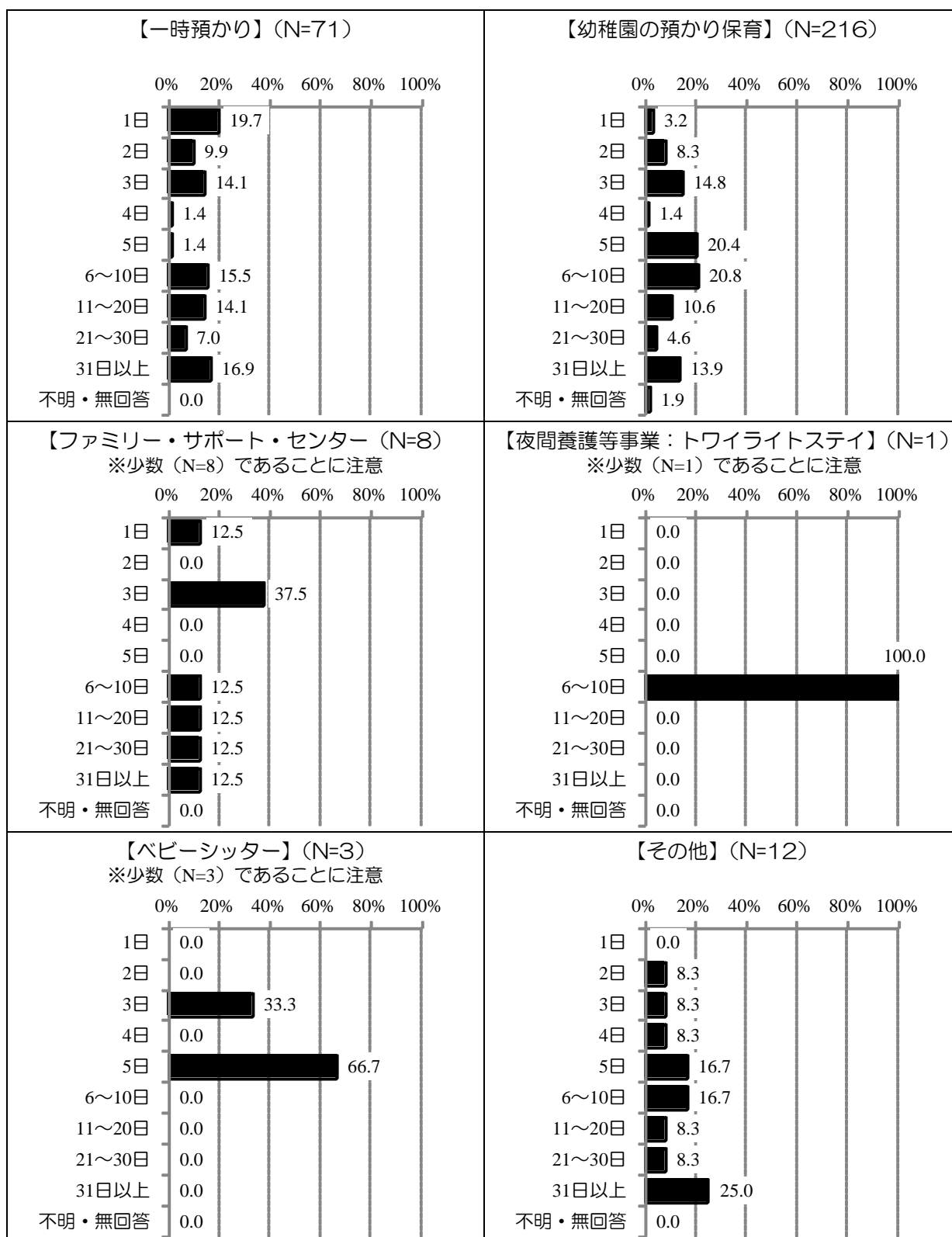


図 60 事業別利用日数

問 18-1 利用していない理由（複数回答）

※ 問 18 で「利用していない」と回答した方を集計

- 利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が最も高く（78.7%）、次いで「利用料がかかる・高い」（18.0%）、「預け先の様子（スタッフ、雰囲気等）についてよく知らないので不安」（16.2%）となっています。

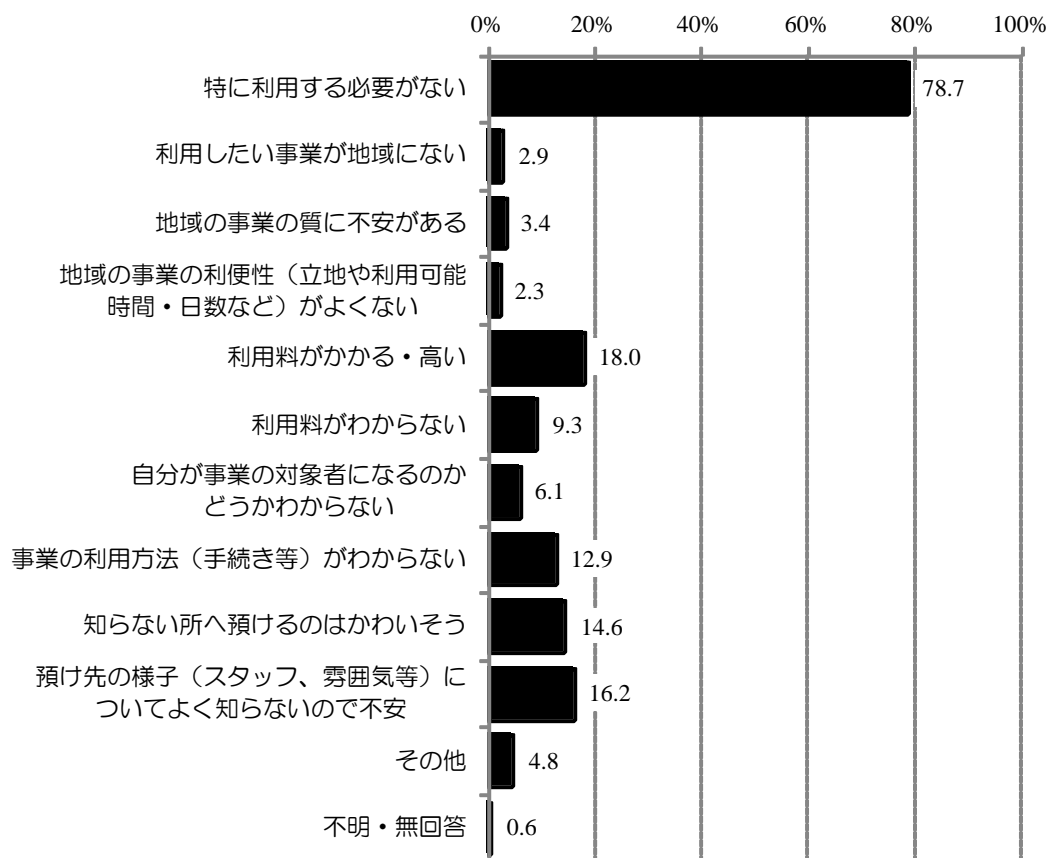


図 61 利用していない理由（N=1,284）

問19 一時預かり等事業の利用希望

①利用希望（単数回答）

- 一時預かり等事業の利用希望は、52.6%の方が「利用する必要はない」と回答しています。

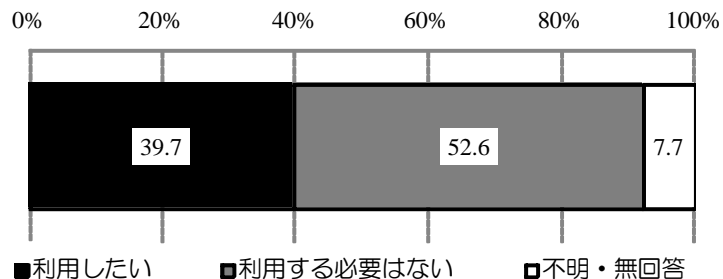


図 62 一時預かり等事業の利用希望 (N=1,659)

②一時預かり等事業の利用希望目的（複数回答）

※ ①で「利用したい」と回答した方を集計

- 一時預かり等事業の利用希望目的は、「私用、リフレッシュ目的」が最も高く（67.1%）、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」（50.4%）となっています

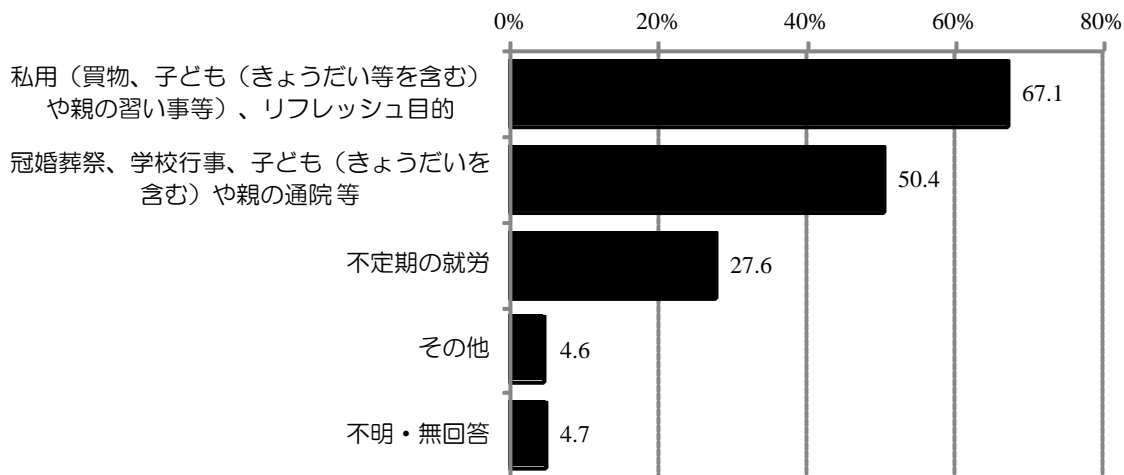


図 63 利用希望目的 (N=659)

③目的別利用希望日数（数量回答）

- 「私用、リフレッシュ目的」は「11～20日」が最も高く、他の目的も「6～10日」が最も高くなっています。

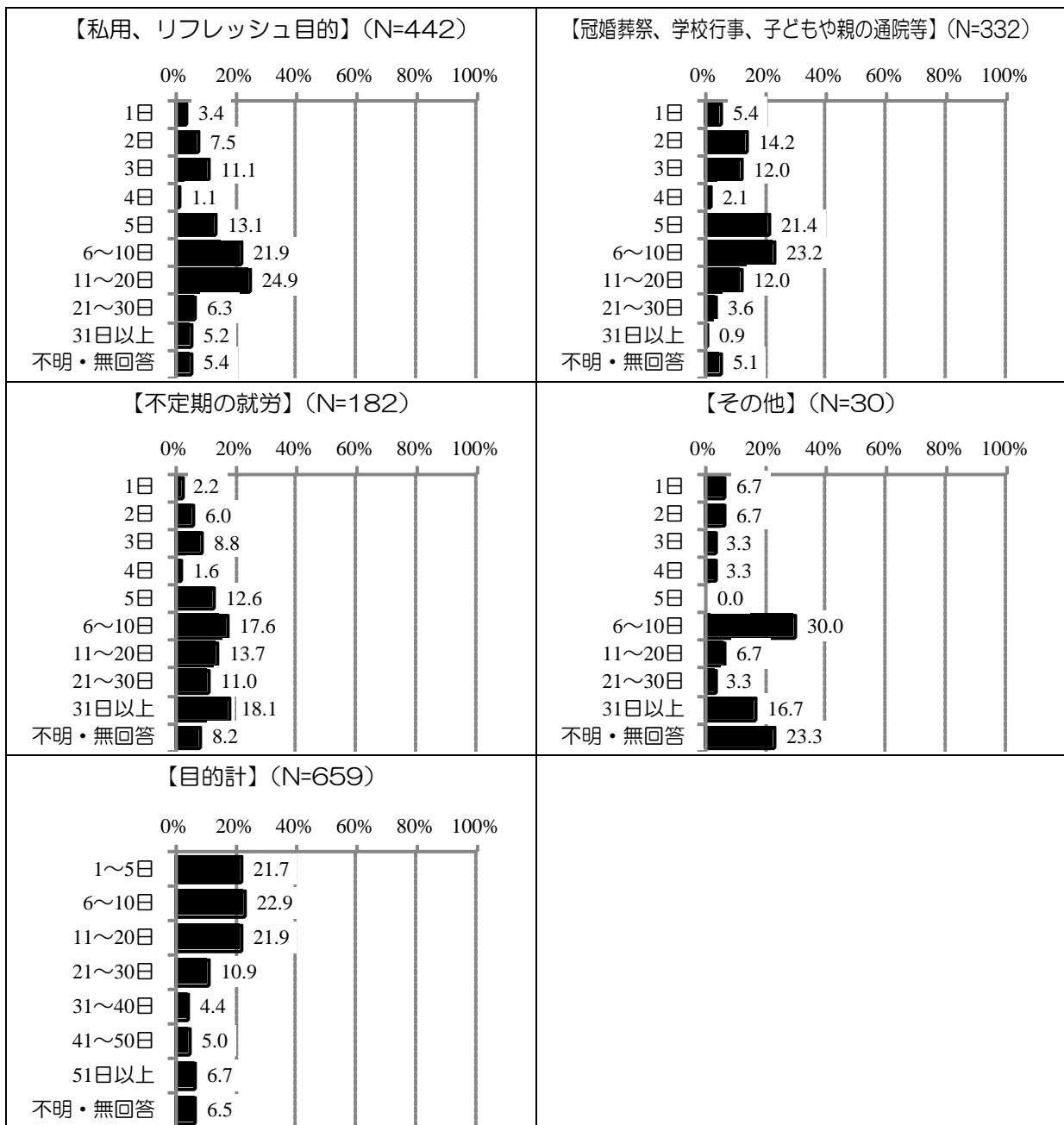


図 64 目的別利用希望日数

問 19-1 望ましい事業形態

※ 問 19 で「利用したい」と回答した方を集計

①望ましい事業形態（複数回答）

- 望ましい事業形態は、「幼稚園・保育所等で子どもを預かる事業」が最も高く（92.0%）、次いで「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」（14.0%）となっています。

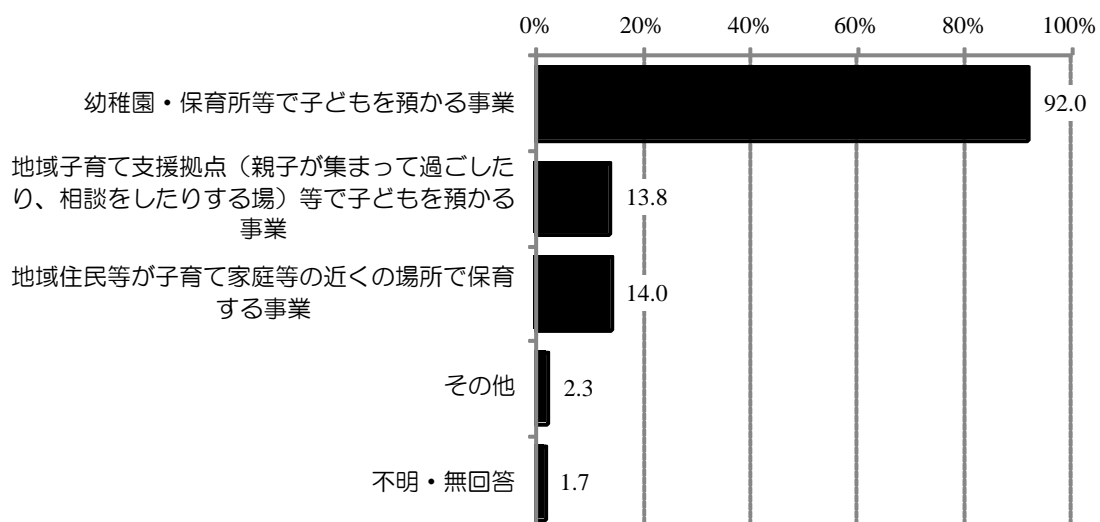


図 65 望ましい事業形態 (N=659)

問20 この1年間に親の用事等により子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらうことがあったか

①状況（単数回答）

- 親の用事等により子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらうことがあったかについては、73.8%の方が「なかった」と回答しています。

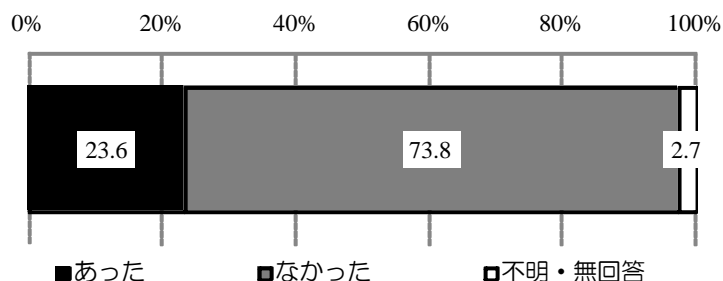


図 66 状況 (N=1,659)

②対処方法（複数回答）

※ ①で「あった」と回答した方を集計

- 対処方法は、「(同居人を含む) 親族・知人にみてもらった」が最も高く (84.1%)、次いで「子どもを同行させた」(19.9%) となっています

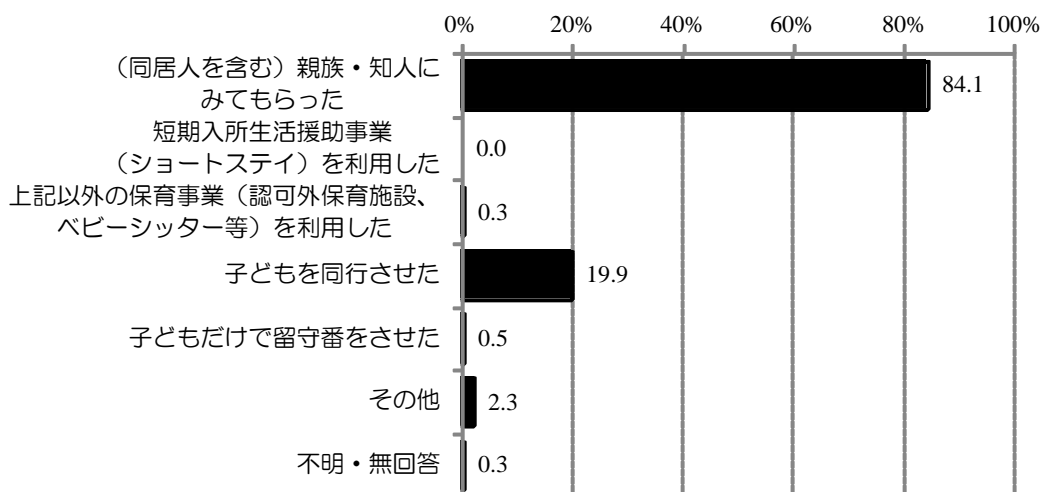


図 67 対処方法 (N=391)

③対処方法別泊数（数量回答）

- 「親族・知人にみてもらった」「子どもを同行させた」をみると、回数の少ない1、2泊程度の対応が最も高くなっていますが、11泊以上も一定規模のある層として存在しています。

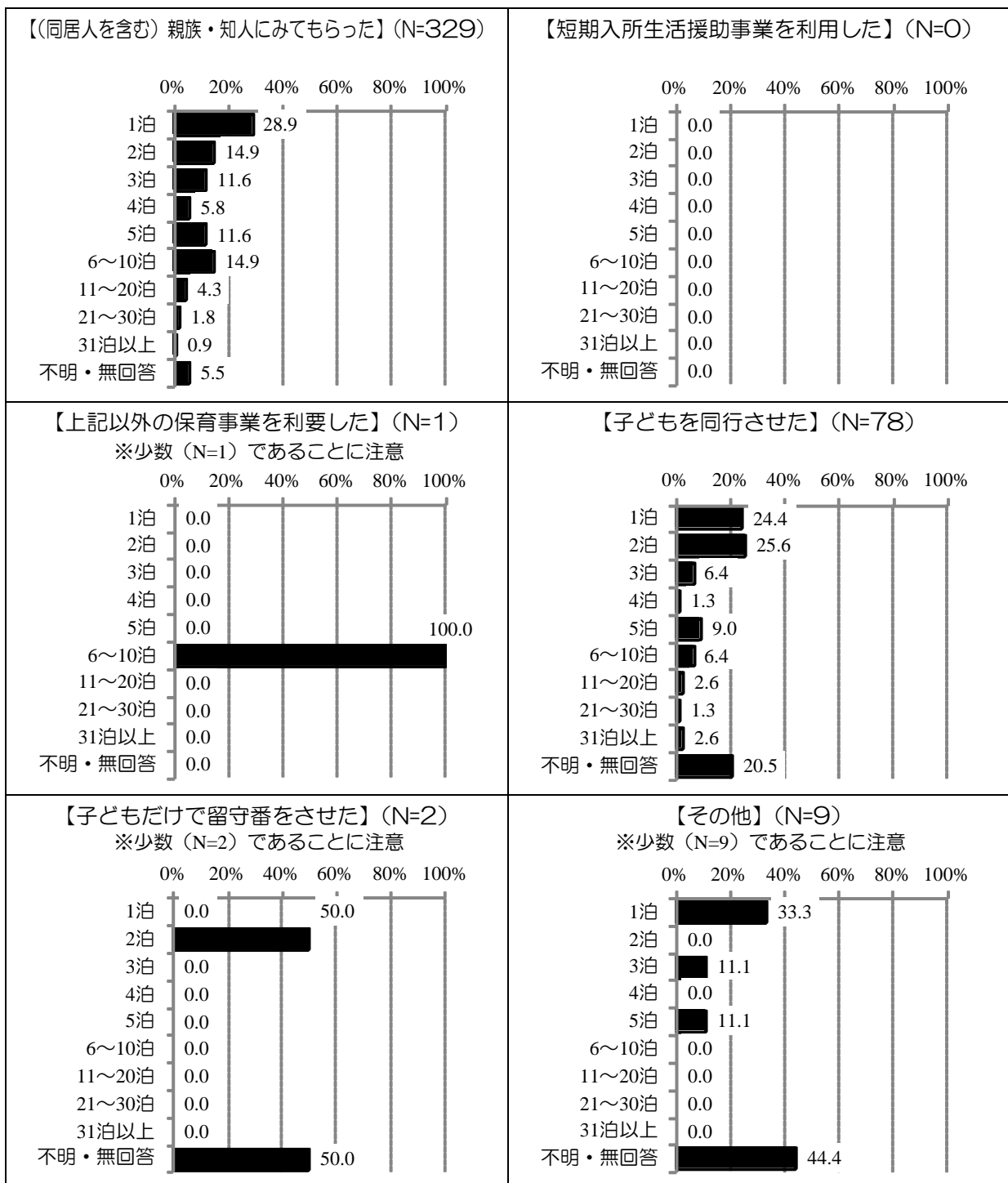


図 68 対処方法別泊数

問 20-1 親族・知人に子どもをみてもらう困難度（単数回答）

※ 問 20 で「親族・知人にみてもらった」と回答した方を集計

- 親族・知人に子どもをみてもらう困難度は、「特に困難ではない」が最も高くなっています（50.5%）。『困難（「非常に困難」「どちらかという困難」の合計）』と回答した方は、48.0%となっています。

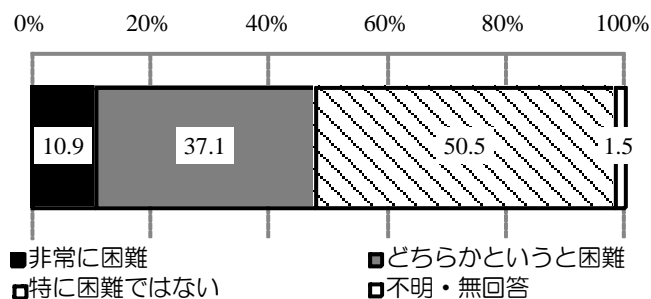


図 69 親族・知人に子どもをみてもらう困難度 (N=329)

9 子育て支援事業の利用状況

問21 子育て支援事業の利用状況

①利用状況（複数回答）

- 子育て支援事業の利用状況は、「利用していない」が最も高くなっています（78.7%）。
- 利用している事業では、「その他親子が集う場」が最も高くなっています（15.5%）。

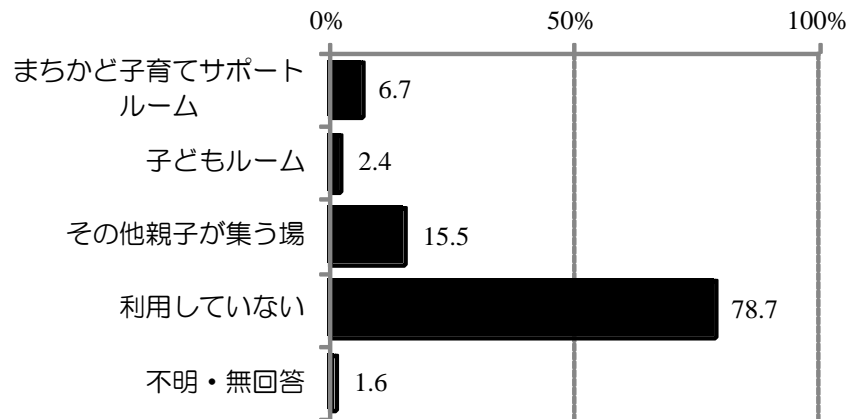


図 70 利用状況 (N=1,659)

②利用回数/週・月 まちかど子育てサポートルーム（数量回答）

- 1 週当たりの回数は、「2 回」が最も高くなっています（11.7%）。
- 1 か月当たりの回数は、「1 回」が最も高くなっています（40.5%）。

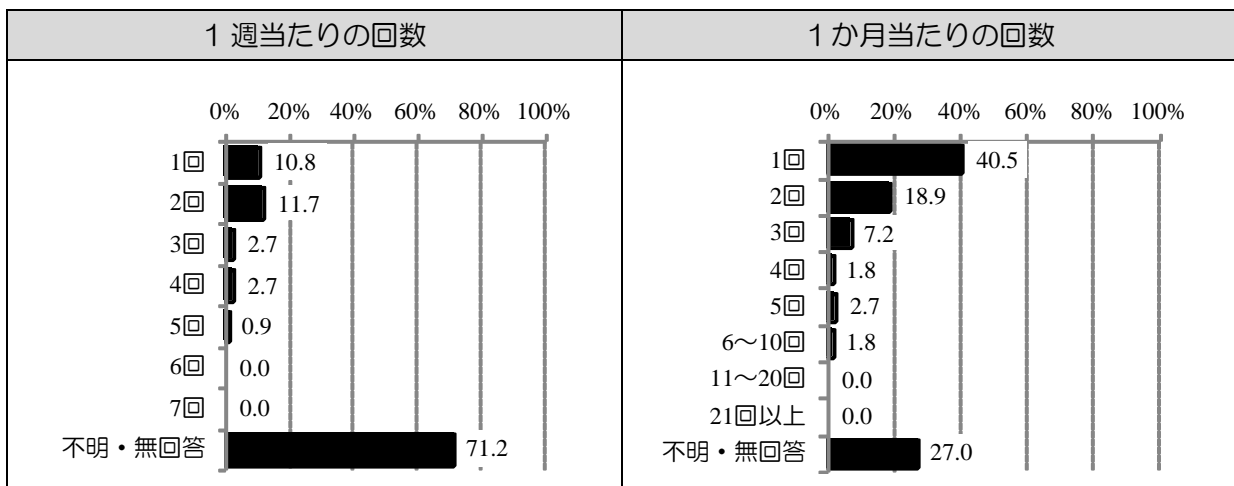


図 71 利用回数 まちかど子育てサポートルーム (N=111)

③利用回数/週・月 子どもルーム（数量回答）

- 1 週当たりの回数は、「1 回」が最も高くなっています（20.0%）。
- 1 か月当たりの回数は、「2 回」が最も高くなっています（32.5%）。

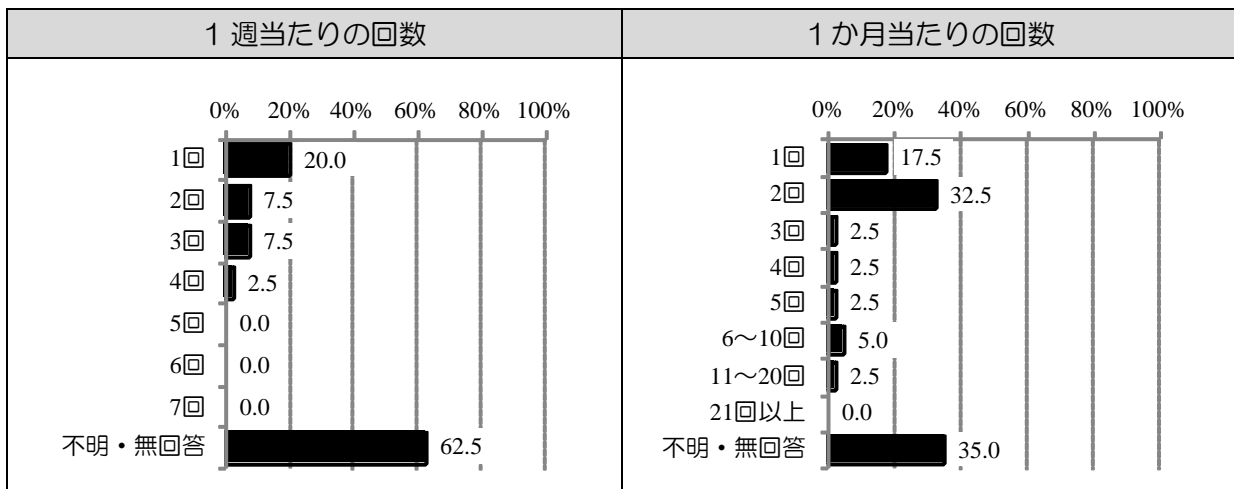


図 72 利用回数 子どもルーム (N=40)

④利用回数/週・月 その他親子が集う場（数量回答）

- 1 週当たりの回数は、「1 回」が最も高くなっています（17.9%）。
- 1 か月当たりの回数は、「1 回」が最も高くなっています（27.6%）。

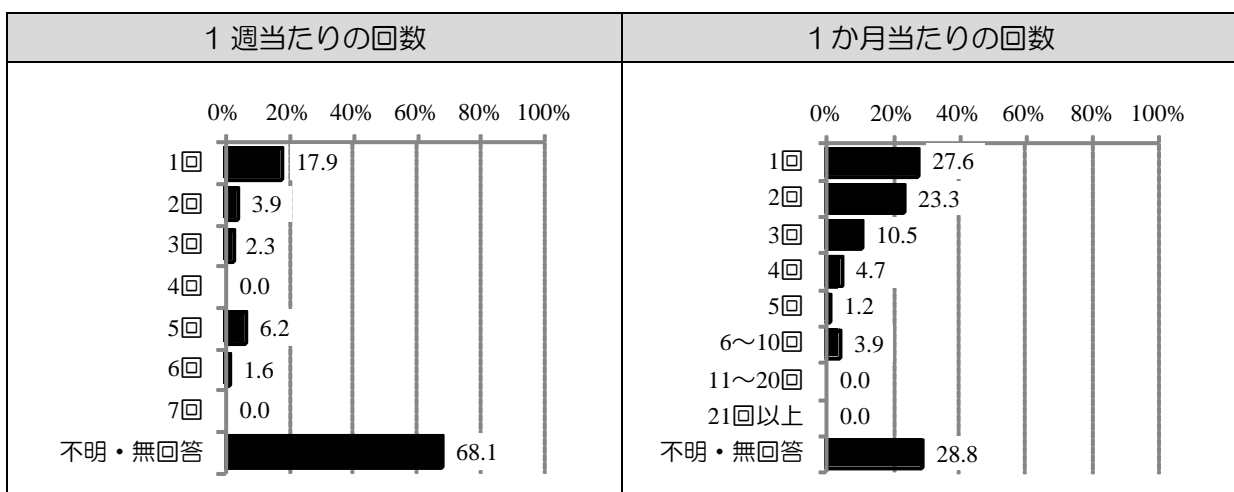


図 73 利用回数 その他親子が集う場 (N=257)

⑤利用時間帯（数量回答）

- [まちかど子育てサポートルーム]の開始は、「10 時台」が最も高くなっています(56.8%)。終了は、「12 時台」が最も高くなっています(41.4%)。
- [子どもルーム]の開始は、「10 時台」が最も高くなっています(30.0%)。終了は、「15 時台」が最も高くなっています(20.0%)。
- [その他親子が集う場]の開始は、「10 時台」が最も高くなっています(62.3%)。終了は、「11 時台」が最も高くなっています(44.0%)。

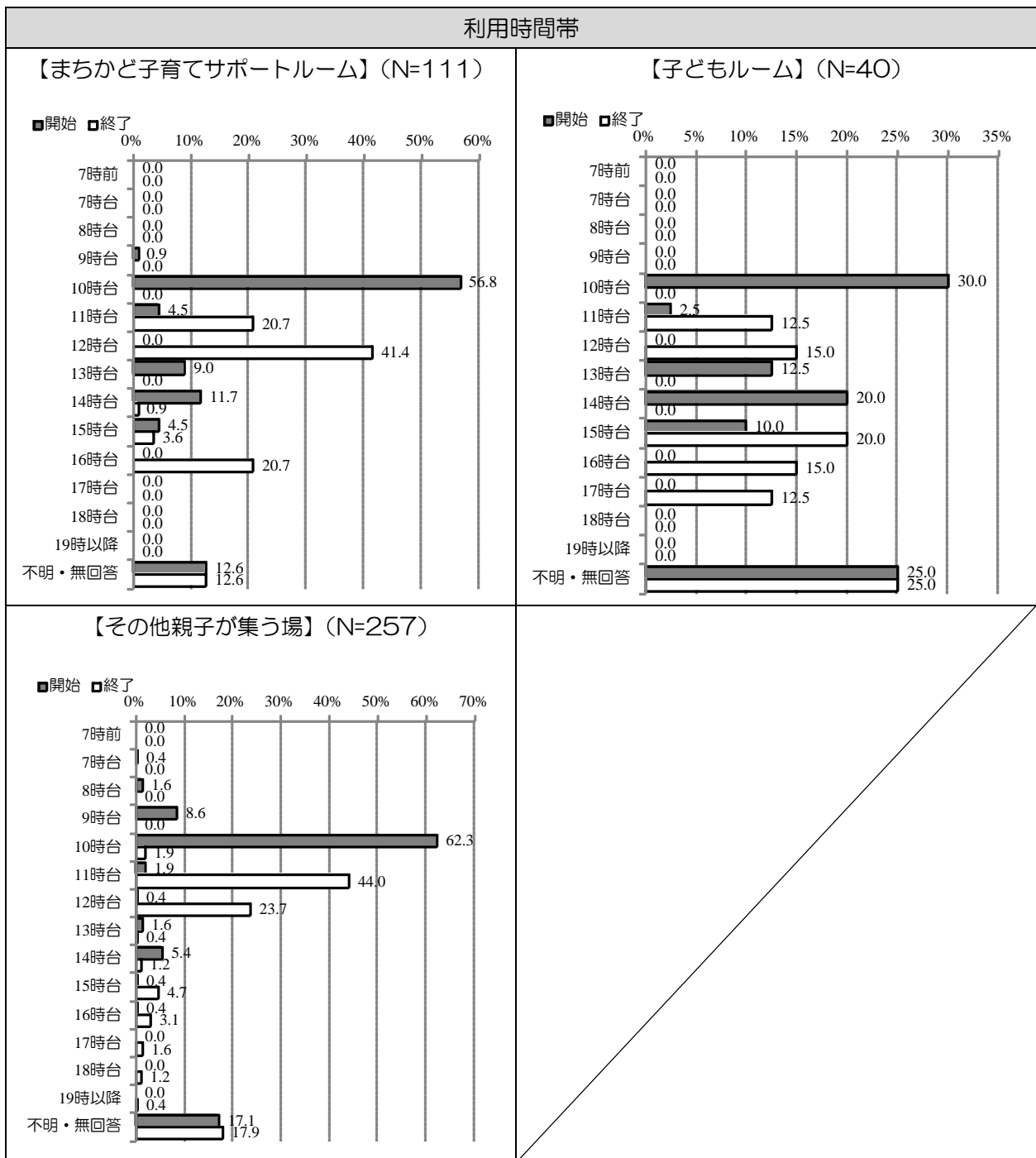


図 74 利用時間帯

※ 問 21-1、問 21-2 は問 21 で「利用している〔1,2,3〕」と回答した方を集計

問 21-1 利用したい日（複数回答）

- 利用したい日は、「平日」が最も高く（82.0%）、次いで「春・夏・冬休み等の長期休暇中」（21.4%）となっています。

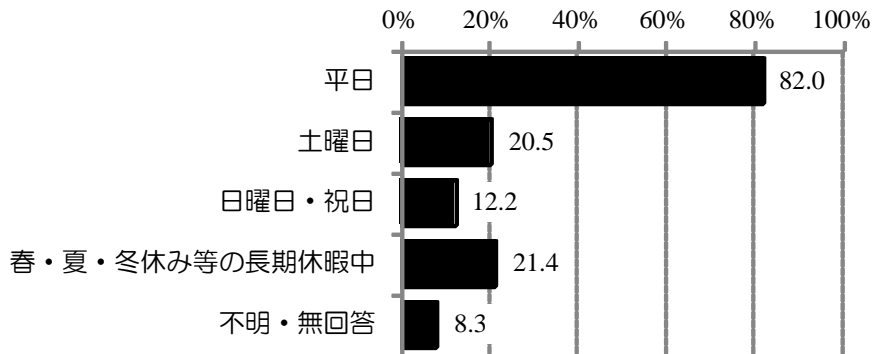


図 75 利用したい日 (N=327)

問 21-2 希望すること（複数回答）

- 希望することは、「親子同士の交流、友達づくり」が最も高く（76.1%）、次いで「地域の子育て情報」（33.3%）となっています。

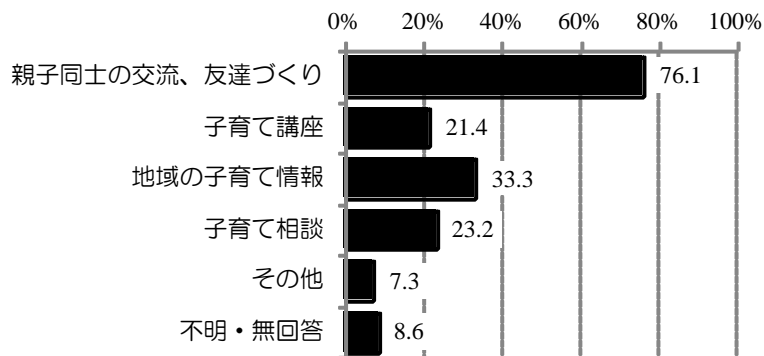


図 76 希望すること (N=327)

問22 子育て支援事業の今後の利用意向

※ 問21 を回答した方を集計

①利用希望（単数回答）

- 今後の利用意向は、「今後も利用したくない」が最も高く（31.3%）、次いで「利用していないが、今後利用したい」（25.9%）となっています。

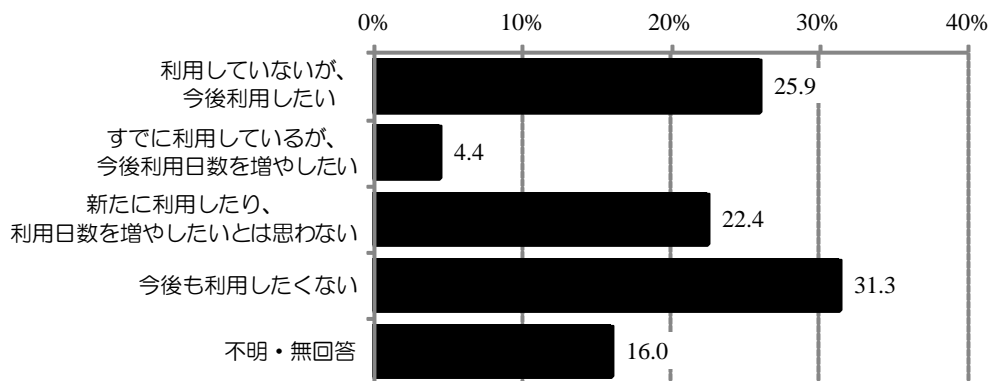


図 77 利用希望 (N=1,633)

②利用回数/週・月（数量回答）

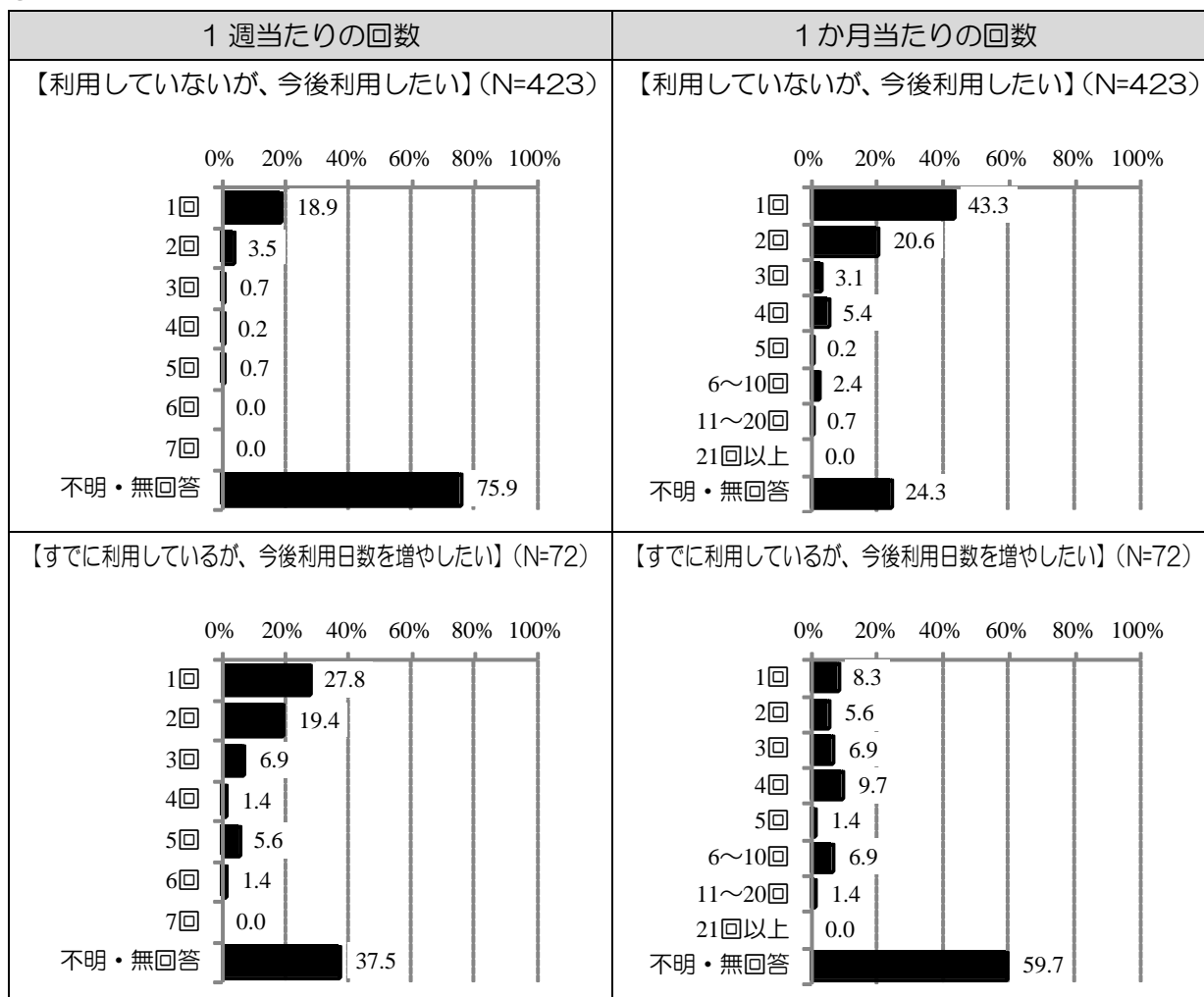


図 78 利用回数

問23 子育て支援サービス・事業の認知度・利用経験・今後の利用意向

①認知度（単数回答）

- 子育て支援サービス・事業の認知度は、「認証保育所（さかい保育室）」が最も高く（44.7%）、次いで「子育て支援アドバイザー」（34.1%）、「子ども相談所」（29.4%）となっています。

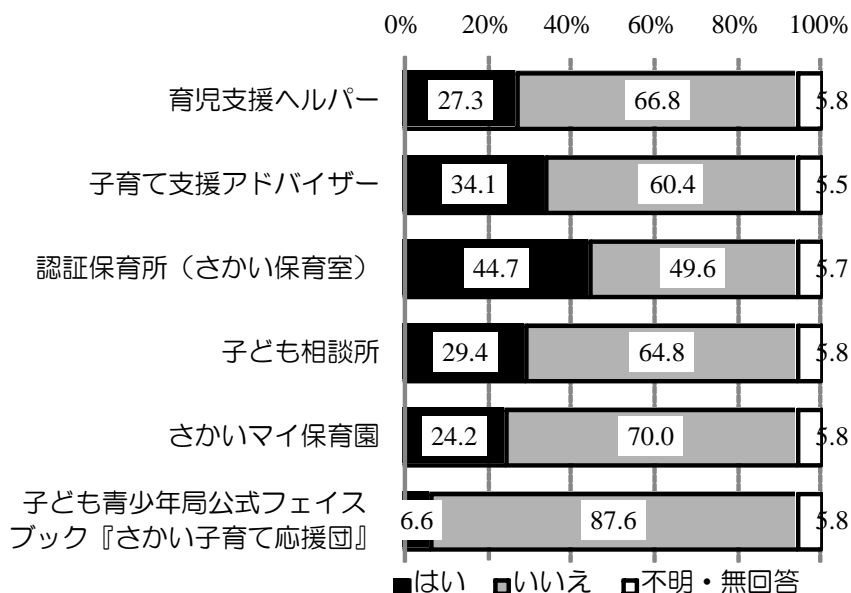


図 79 認知度 (N=1,659)

②利用経験（単数回答）

- 子育て支援サービス・事業の利用経験は、「認証保育所（さかい保育室）」が最も高く（6.9%）、次いで「さかいマイ保育園」（4.6%）、「子育て支援アドバイザー」（3.6%）となっています。

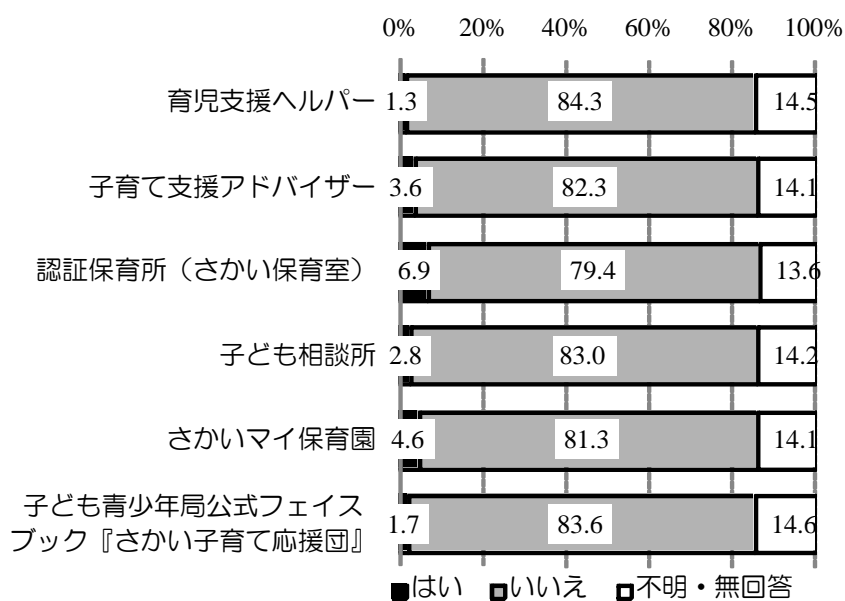


図 80 利用経験 (N=1,659)

③今後の利用意向（単数回答）

- 子育て支援サービス・事業の今後の利用意向は、「子育て支援アドバイザー」が最も高く（26.6%）、次いで「子ども相談所」（24.5%）、「認証保育所（さかい保育室）」（19.3%）となっています。

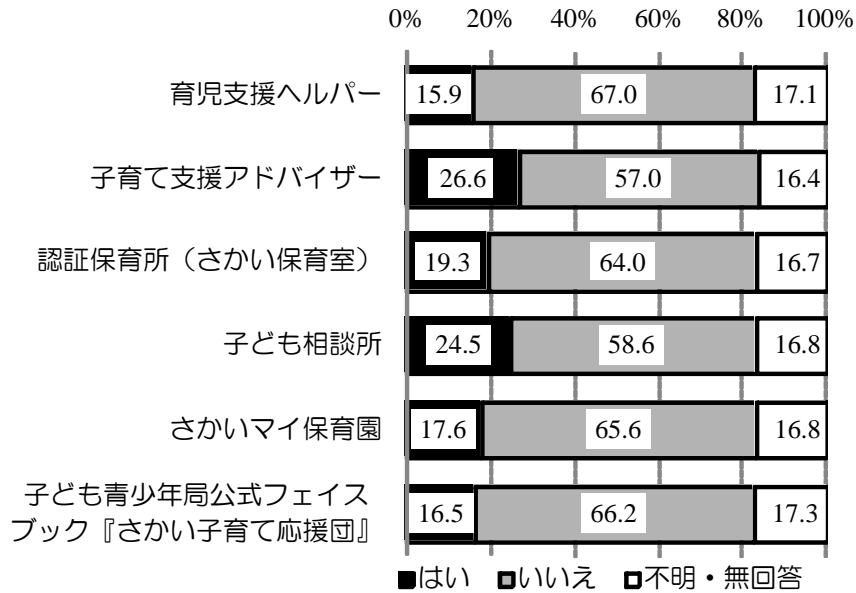


図 81 今後の利用意向（N=1,659）

10 子育て全般

問24 子育てについて

①楽しいと感じる程度（単数回答）

- 楽しいと感じる程度は、「1」が最も多く（48.6%）、次いで「2」（34.1%）となっています。（注：不明・無回答を除いている）

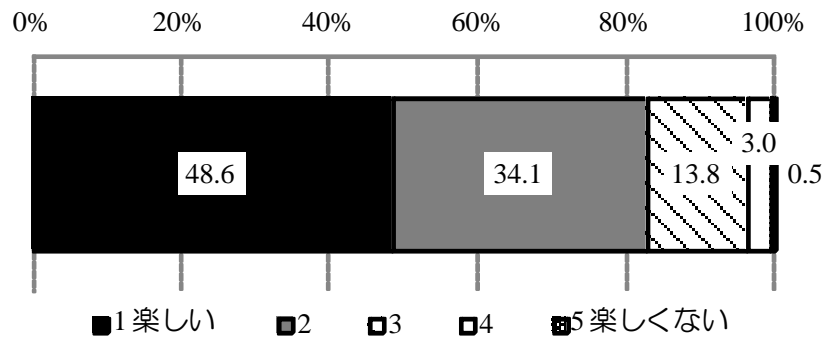


図 82 楽しいと感じる程度 (N=1,650)

②辛いと感じる程度（数量回答）

- 辛いと感じる程度は、「4」が最も多く（34.7%）、次いで「3」（29.9%）となっています。（注：不明・無回答を除いている）

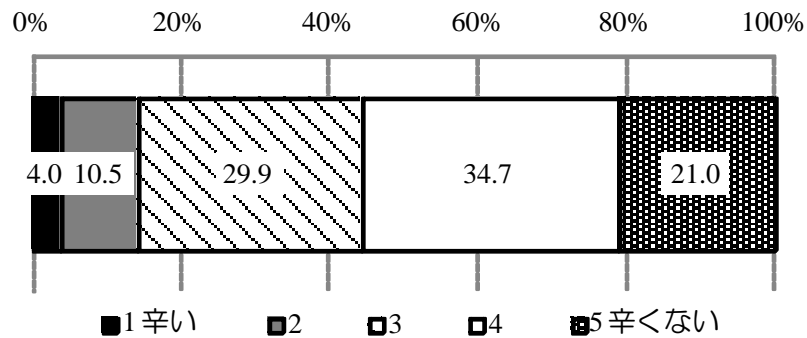


図 83 辛いと感じる程度 (N=1,645)

- 楽しい程度と辛い程度をみると、『楽しい（「1」「2」の合計）』と感じていて『辛くない（「4」「5」の合計）』と感じている回答者は、53.4%となっています。

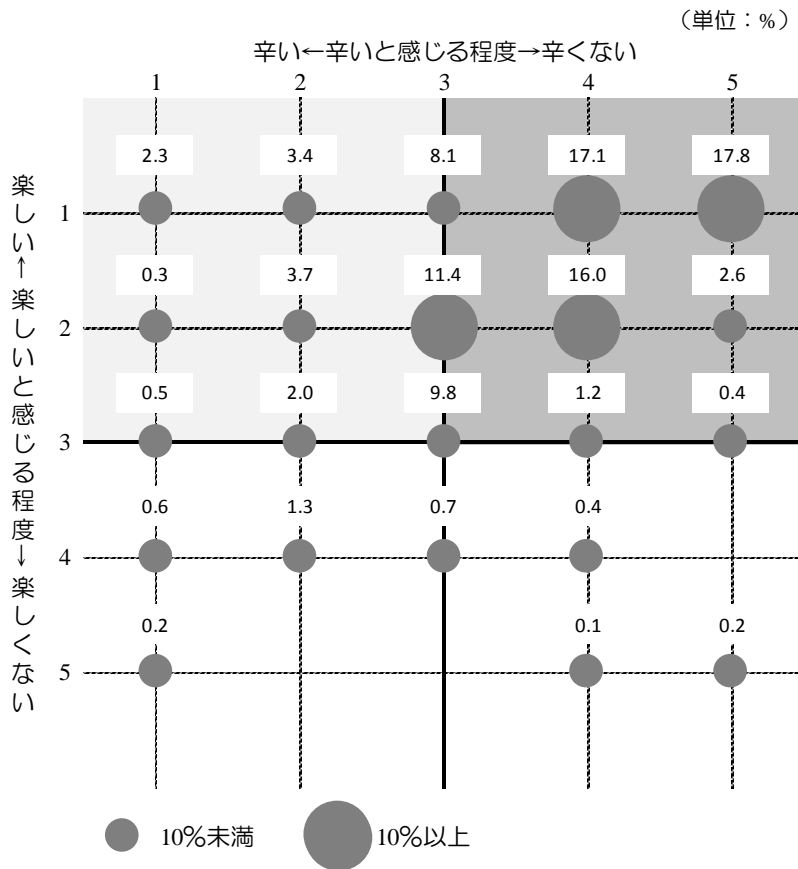


図 84 子育てが楽しいと感じる程度×辛いと感じる程度 (N=1,645)

問25 子どもができてからの子育て支援にかかる地域の状況について（複数回答）

- 子どもができてからの子育て支援にかかる地域の状況については、「地域の人から声をかけてもらえるようになった」が最も高く（48.2%）、次いで「特に変わらない」（38.9%）となっています。

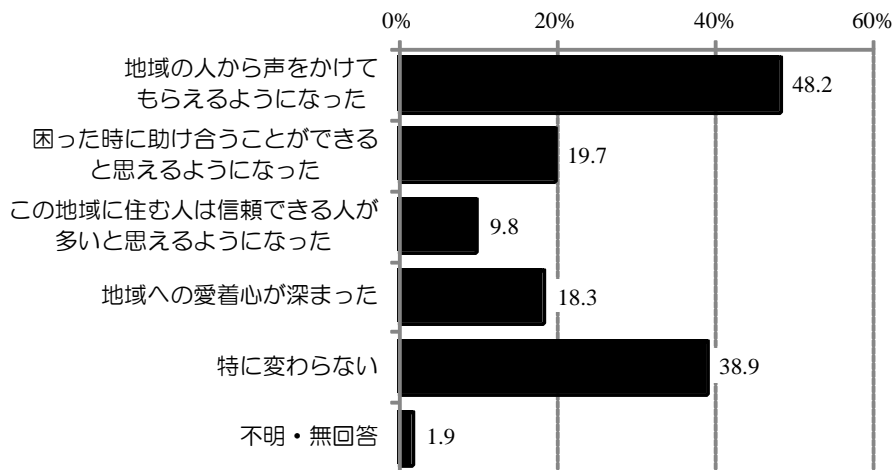


図 85 子育て支援にかかる地域の状況について (N=1,659)

11 堺市の子育て環境の満足度

問26 堺市の子育て環境の満足度について（単数回答）

- 堺市の子育て環境の満足度については、「まあ満足している」が最も高く（38.9%）、次いで「どちらでもない」（36.2%）となっています。
- 『満足（「たいへん満足している」「まあ満足している」の合計）』と回答した方は、41.5%となっています。

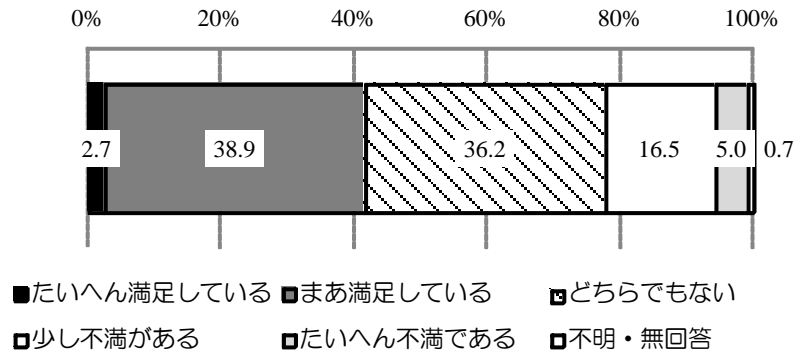


図 86 堺市の子育て環境満足度について (N=1,659)

問26-1 子育て環境に不満足な理由（FA）

※ 問26で「不満〔4,5〕」と回答した方の意見をカテゴリー化して集計。複数分野にわたる場合は各々集計。

- 子育て環境に不満足な理由は、「幼稚園・保育所（園）の保育サービスが利用しづらい」が最も高く（37.3%）、次いで「子どもの遊び場が少ない」（15.4%）、「その他」（11.5%）となっています。

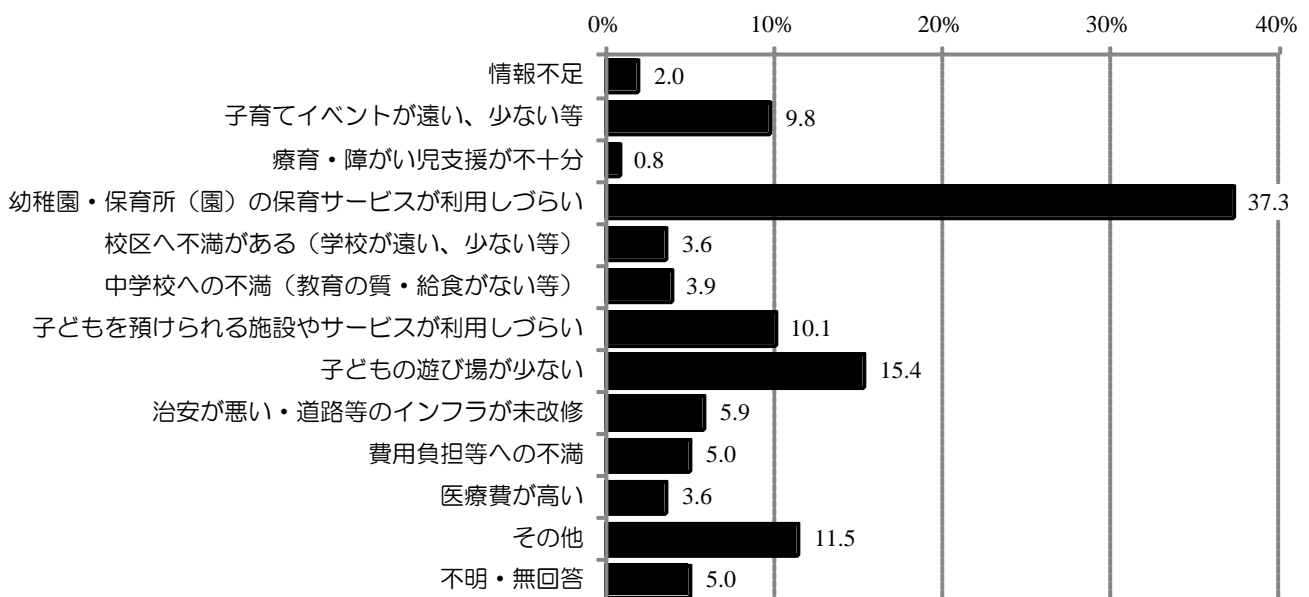


図 87 子育て環境に不満足な理由 (N=357)

12 育児休業・短時間勤務制度など職場の両立支援制度の利用状況

問27 母親・父親の育児休業取得状況

①取得状況（単数回答）

- 母親の育児休業取得状況は、「働いていなかった」が最も高くなっています（57.3%）。
- 父親の育児休業取得状況は、「取得していない」が最も高くなっています（88.6%）。

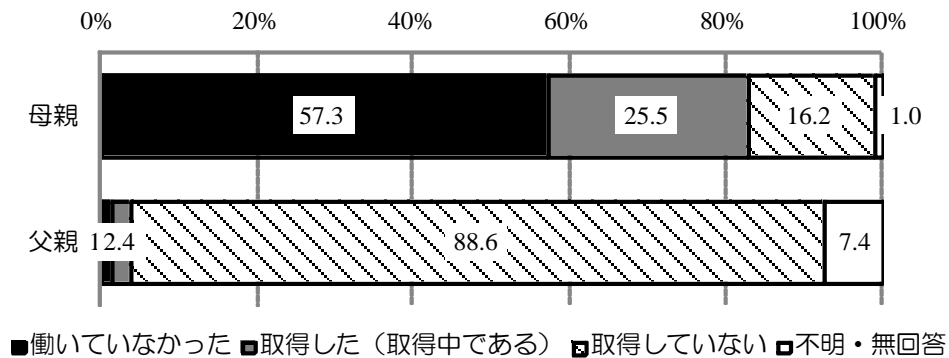


図 88 育児休業の取得状況[母親（N=1,649）、父親（N=1,598）]

②育児休業を取得していない（しなかった）理由（複数回答）

- 母親の育児休業を取得していない（しなかった）理由は、「子育てや家事に専念するために退職した」が最も高く（41.2%）、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」（22.5%）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（15.4%）となっています。
- 父親の育児休業を取得していない（しなかった）理由は、「仕事が忙しかった」が最も高く（35.7%）、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」（32.1%）、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど制度を利用する必要がなかった」（29.4%）となっています。

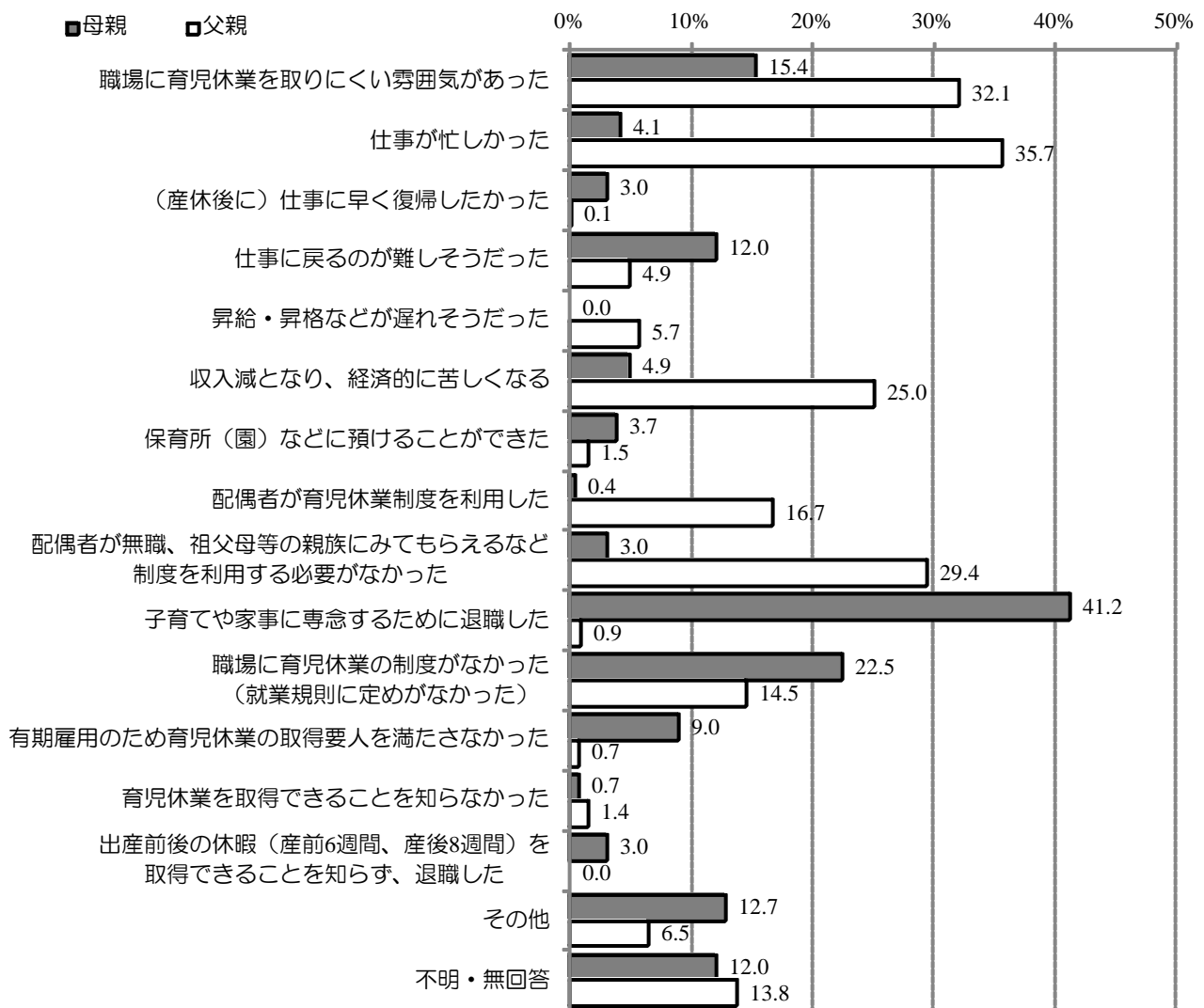


図 89 育児休業を取得していない理由[母親 (N=267)、父親 (N=1,416)]

問 27-1 育児休業取得後、職場へ復帰したか（単数回答）

※ 問 27 で「取得した（取得中である）」と回答した方を集計

- 母親の育児休業取得後の職場復帰については、取得者の 73.4%の方が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答しています。
- 父親の育児休業取得後の職場復帰については、取得者の 71.8%の方が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答しています。

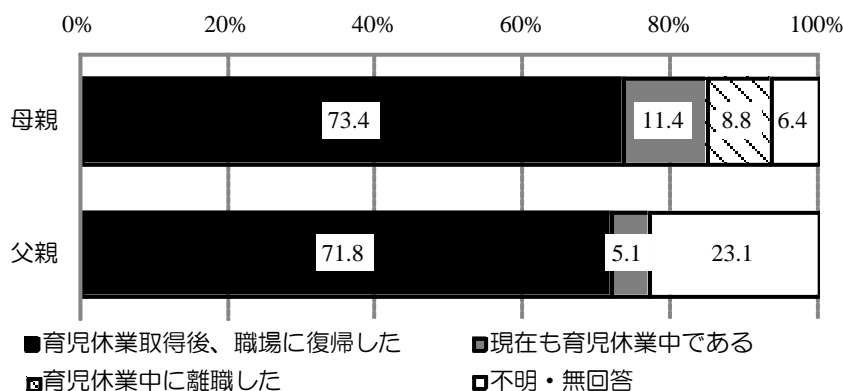


図 90 育児休業取得後、職場へ復帰したか[母親 (N=421)、父親 (N=39)]

問 27-2 復職した際の子どもの月齢

※ 問 27-1 で「取得後、職場に復帰した」と回答した方を集計

① 実際（数量回答）

- 母親の復職した際の子どもの月齢は、「1 歳～1 歳 5 ヶ月」が最も高く（39.5%）、次いで「6 ヶ月～11 ヶ月」（33.7%）となっています。
- 父親の復職した際の子どもの月齢は、「0～5 ヶ月」が最も高く（60.7%）、次いで「1 歳 6 ヶ月～1 歳 11 ヶ月」（7.1%）となっています。

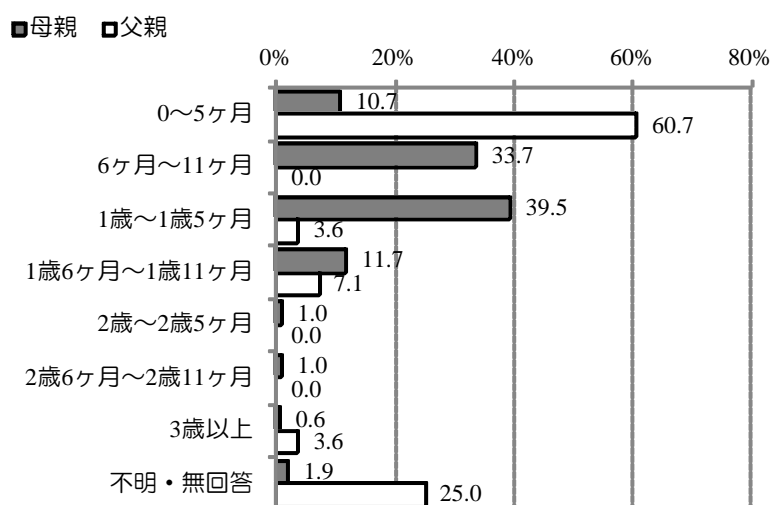


図 91 復職した際の子どもの月齢 実際[母親 (N=309)、父親 (N=28)]

②希望（数量回答）

- 母親の希望取得期間（子どもの月齢）は、「1歳～1歳5ヶ月」が最も高く（33.3%）、次いで「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」（18.8%）となっています。
- 父親の希望取得期間（子どもの月齢）は、「0～5ヶ月」が最も高く（35.7%）、次いで「1歳6ヶ月～1歳11ヶ月」（10.7%）となっています。

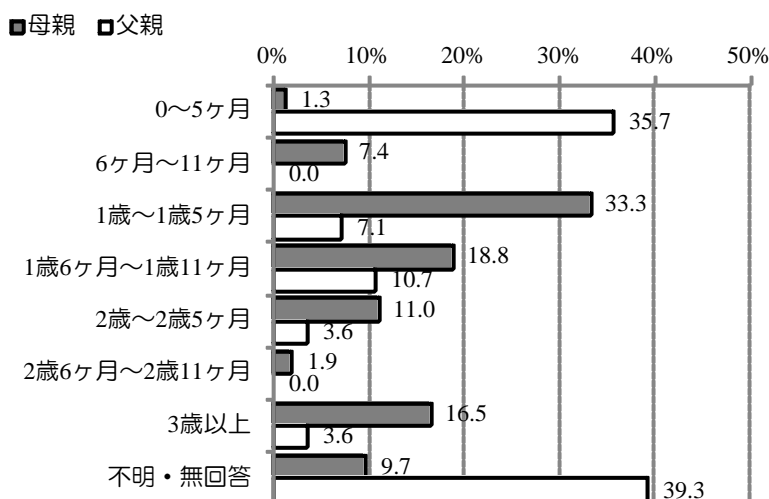


図 92 復職する際の子どもの月齢 希望[母親（N=309）、父親（N=28）]

問 27-3 子どもが3歳まで休暇取得可能であった場合の子どもの希望月齢(数量回答)

※ 問 27-1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方を集計

- 母親の子どもの希望月齢は、「3歳以上」が最も高く（38.2%）、次いで「1歳～1歳5ヶ月」（18.1%）となっています。
- 父親の子どもの希望月齢は、「1歳～1歳5ヶ月」が最も高く（14.3%）、次いで「6ヶ月～11ヶ月」「3歳以上」（10.7%）となっています。

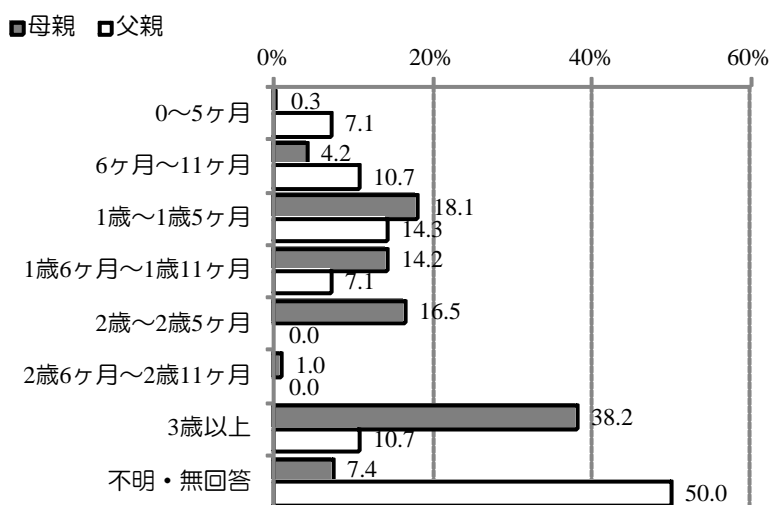


図 93 休暇取得可能であった場合の子どもの希望月齢[母親（N=309）、父親（N=28）]

問 27-4 希望の時期に職場復帰しなかった理由

(1) 「希望」より早く復帰した理由（複数回答）

※ 問 27-2 で『「実際」の取得期間』 < 『「希望」の取得期間』となる方を集計

- 母親の早く復帰した理由は、「希望する保育所に入るため」が最も高く（55.0%）、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」（30.0%）となっています。
- 父親の早く復帰した理由は、「その他の理由」が最も高く（25.0%）、次いで「希望する保育所に入るため」「経済的な理由で早く復帰する必要があった」（12.5%）となっています。

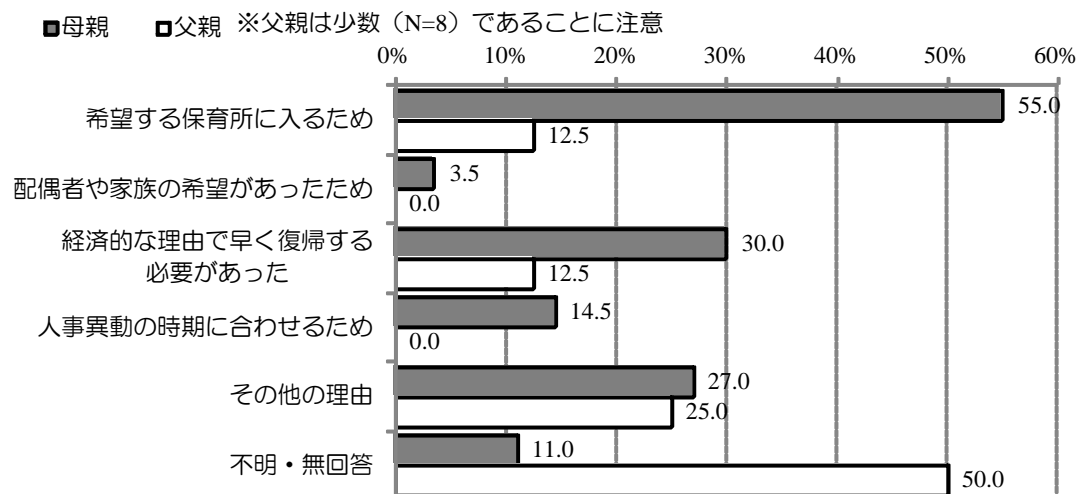


図 94 「希望」より早く復帰した理由[母親（N=200）、父親（N=8）]

(2) 「希望」より遅く復帰した理由（複数回答）

※ 問 27-2 で『「実際」の取得期間』 > 『「希望」の取得期間』となる方を集計

- 母親の遅く復帰した理由は、「希望する保育所に入れなかったため」が最も高く（68.8%）、次いで「その他の理由」（18.8%）となっています。

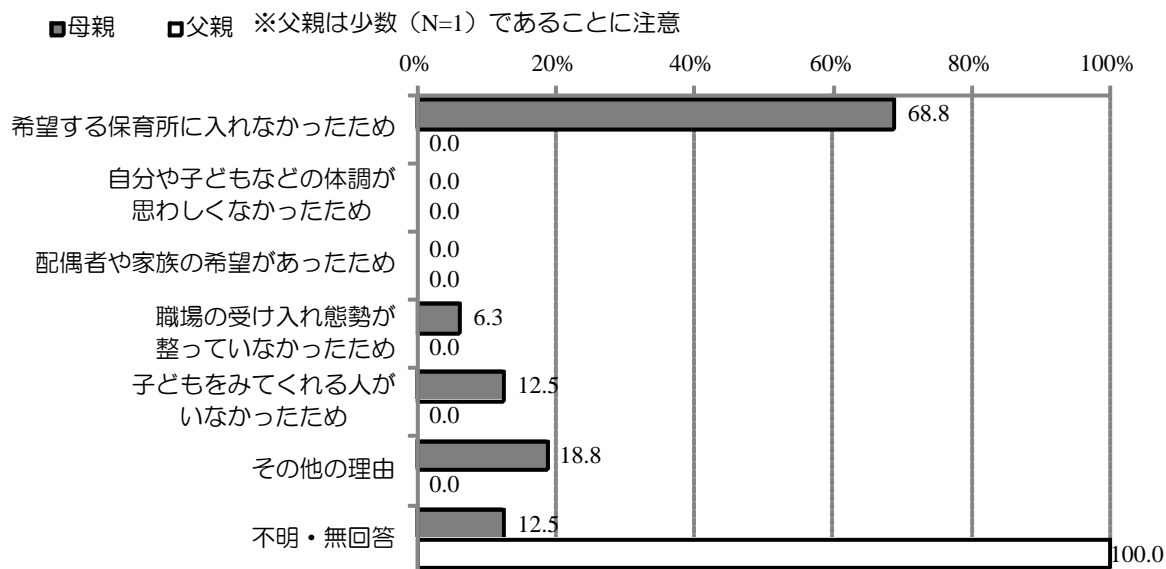


図 95 「希望」より遅く復帰した理由[母親（N=16）、父親（N=1）]

問 27-5 1 歳になった時必ず利用できる事業があった場合、1 歳まで育児休業を取得するか（単数回答）

※ 問 27-1 で「育児休業中である」と回答した方を集計

- 母親は、87.5%の方が「1 歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。
- 父親は、該当回答者全員が「1 歳になるまで育児休業を取得したい」と回答しています。

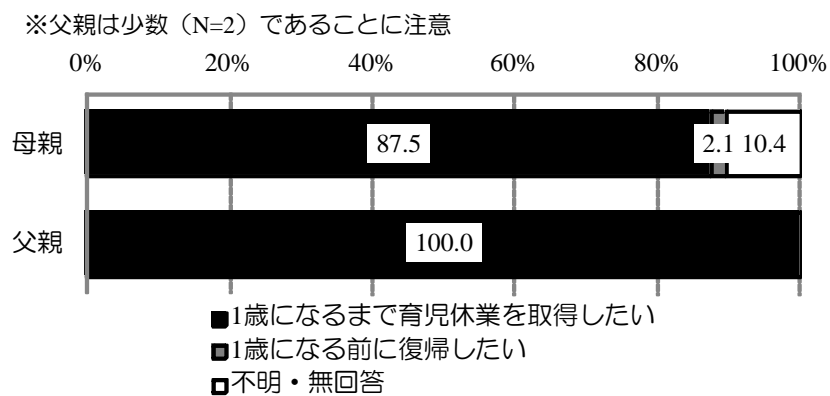


図 96 必ず利用できる事業があった場合、1 歳まで取得するか[母親（N=48）、父親（N=2）]

13 小学校就学後の放課後の過ごし方（次年度入学予定者を対象）

問28 小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校1～3年生の間）

①放課後の過ごし方（複数回答）

- 放課後の過ごし方は、「習い事」が最も高く（55.7%）、次いで「自宅」（53.8%）、「放課後児童クラブ」（45.9%）となっています。

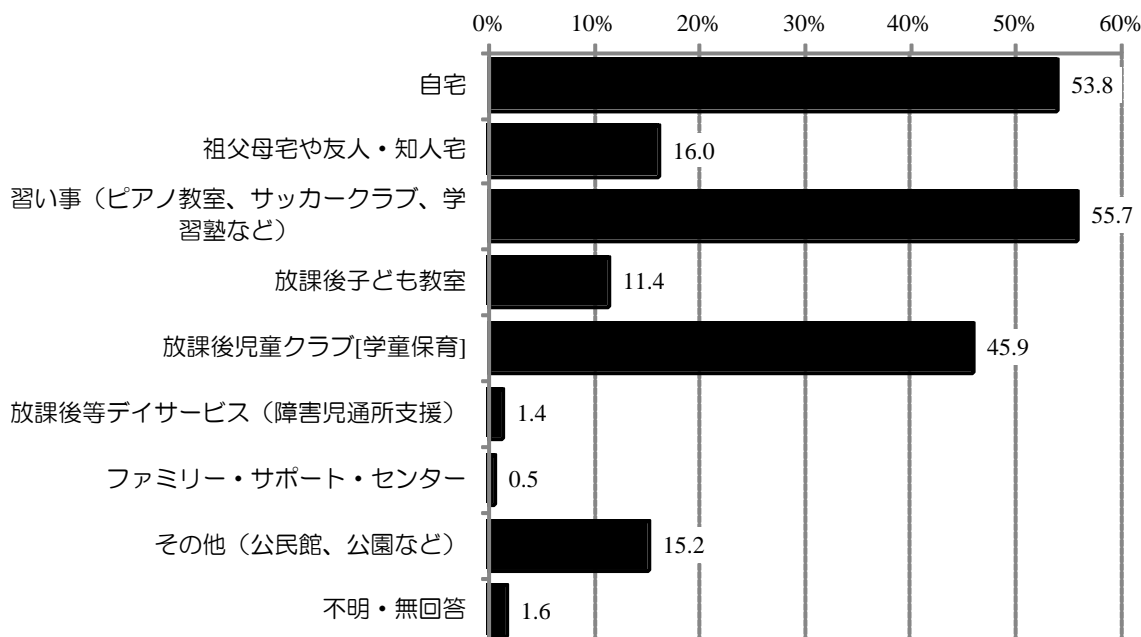
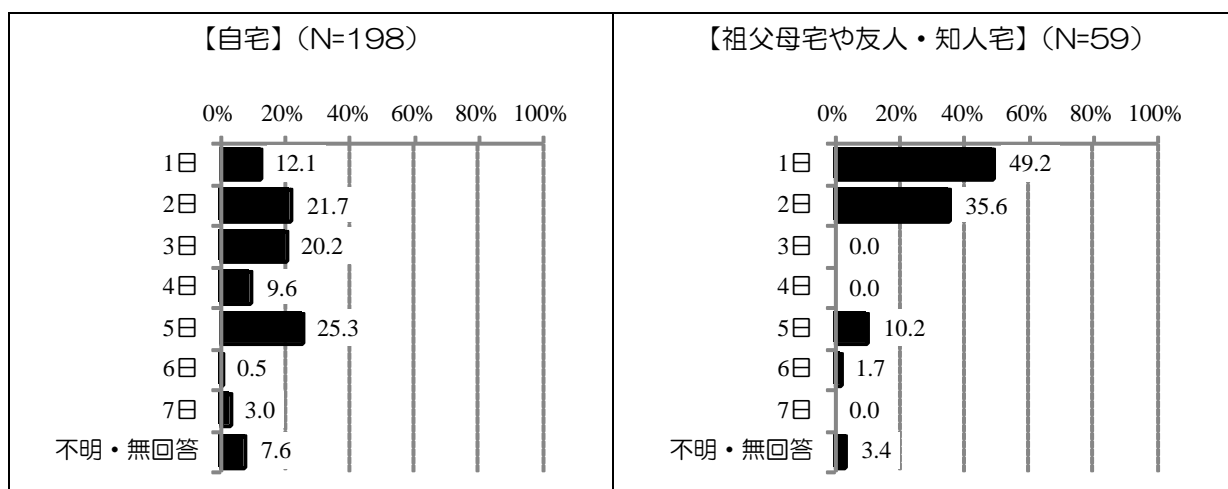


図 97 放課後の過ごし方（小学校1～3年生の間）（N=368）

②放課後の場所別日数/週（数量回答）

- 「5日」（月～金の毎日）でみると、「放課後児童クラブ」が最も高く（53.8%）、次いで「自宅」（25.3%）となっています。



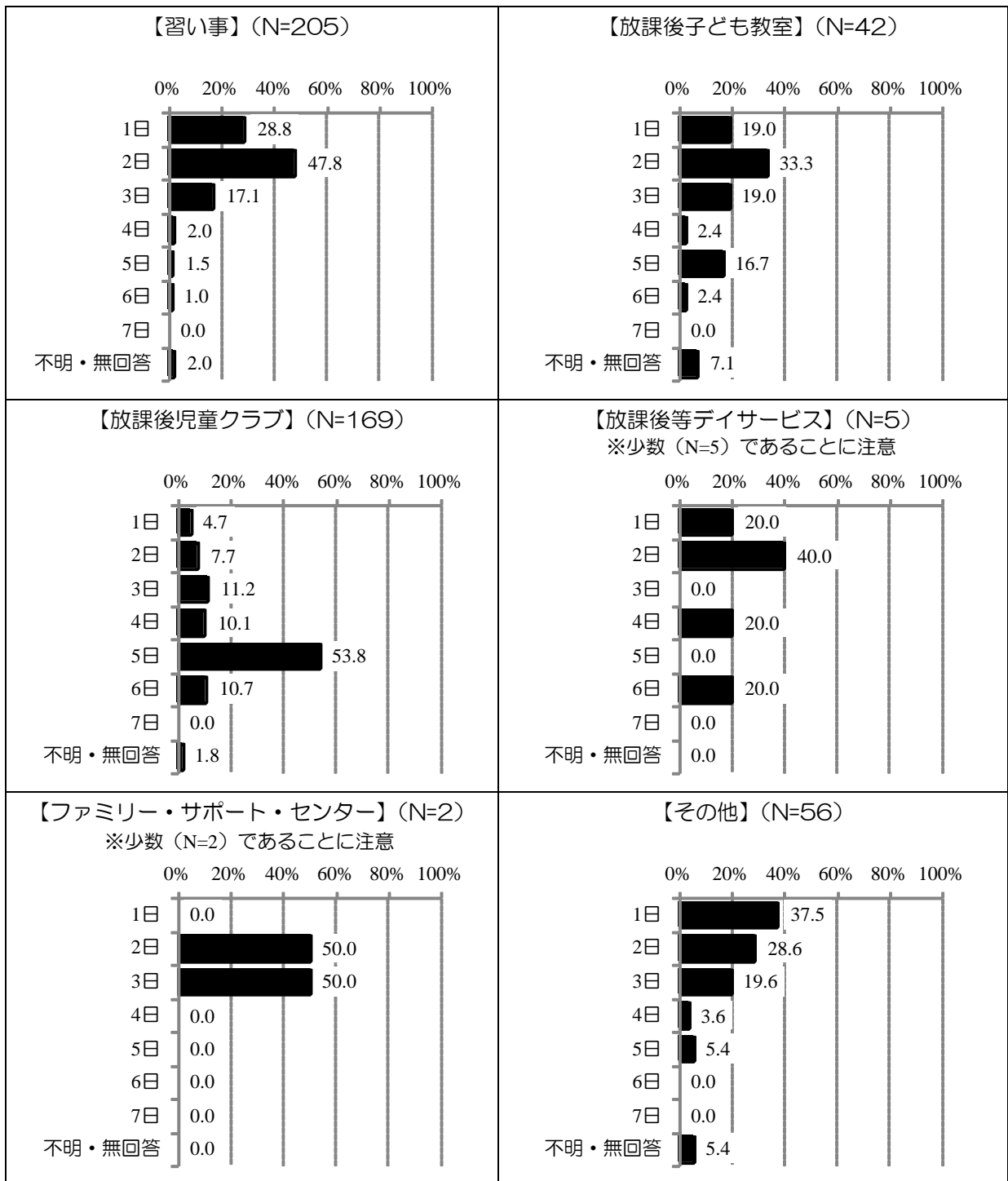


図 98 放課後の場所別日数/週 (小学校 1~3 年生の間)

③利用希望時間 放課後児童クラブ（数量回答）

- 利用希望時間は、「18 時台」までが最も高く（46.7%）、次いで「17 時台」まで（28.4%）となっています。

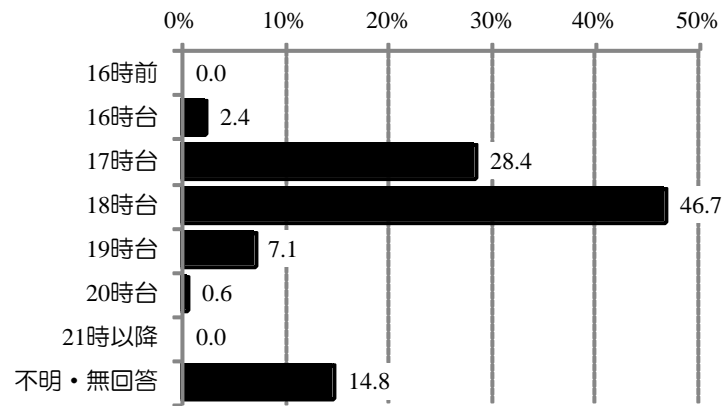


図 99 利用希望時間 放課後児童クラブ（小学校 1～3 年生の間）（N=169）

問29 小学校就学後における放課後の過ごし方（小学校4～6年生の間）

①放課後の過ごし方（複数回答）

- 放課後の過ごし方は、「習い事」が最も高く（66.6%）、次いで「自宅」（61.1%）、「放課後児童クラブ」（28.8%）となっています。

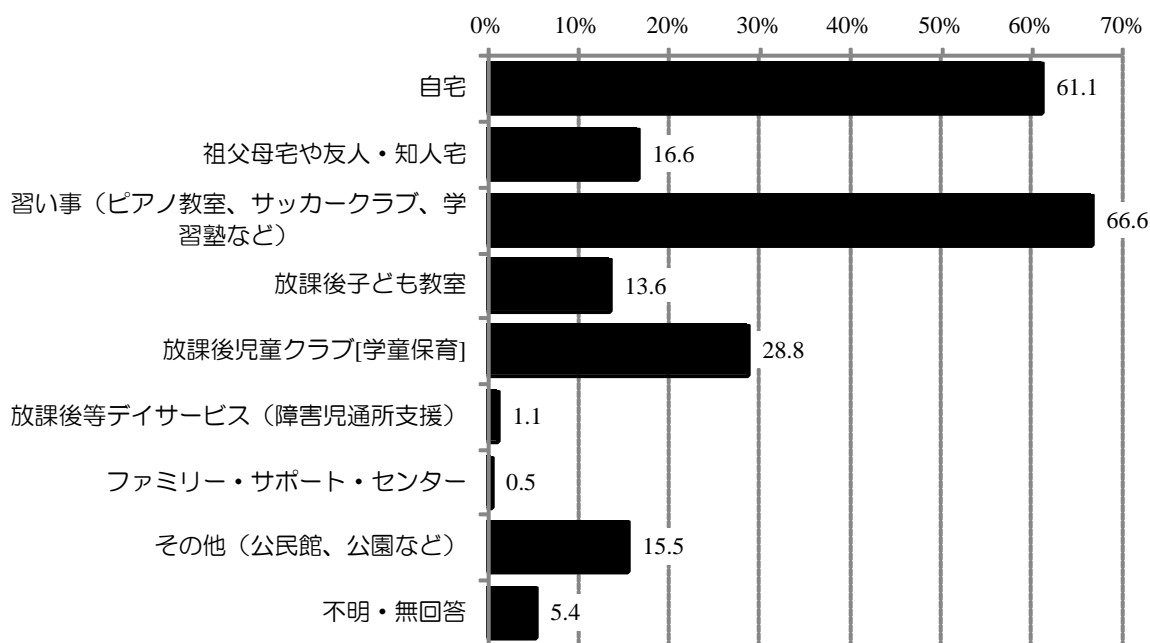
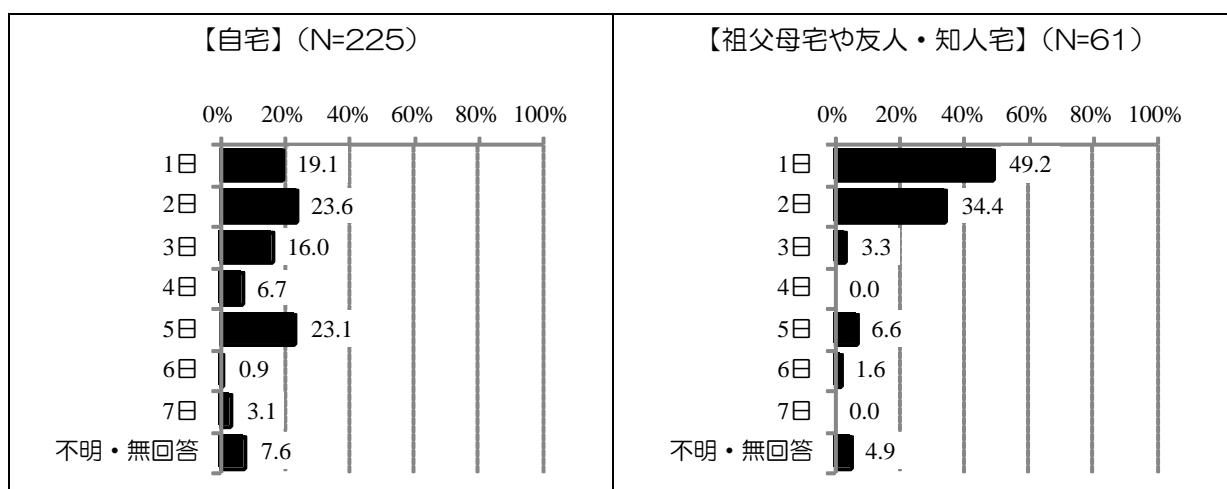


図 100 放課後の過ごし方（小学校4～6年生の間）（N=368）

②放課後の場所別日数/週（数量回答）

- 「5日」（月～金の毎日）で見ると、「放課後児童クラブ」が最も高く（38.7%）、次いで「自宅」（23.1%）となっています。



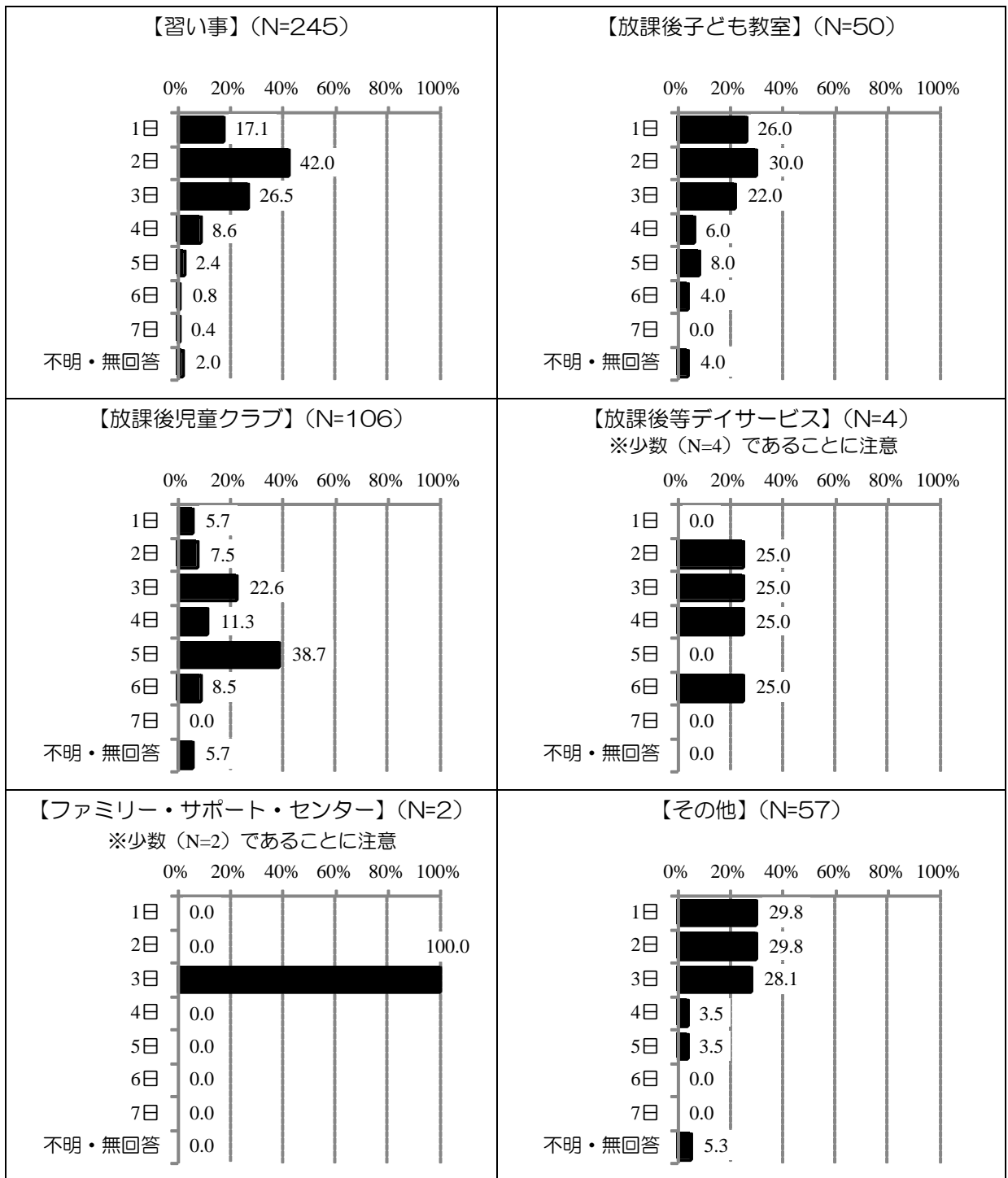


図 101 放課後の場所別日数/週 (小学校 4~6 年生の間)

③利用希望時間 放課後児童クラブ（数量回答）

- 利用希望時間は、「18 時台」までが最も高く（54.7%）、次いで「17 時台」まで（21.7%）となっています。

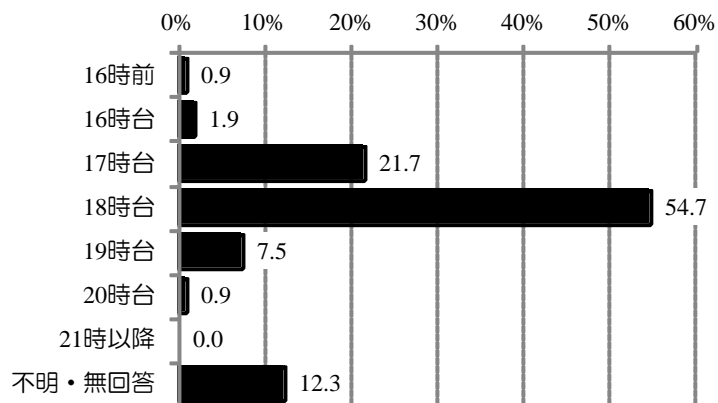


図 102 利用希望時間 放課後児童クラブ（小学校 4～6 年生の間）（N=106）

問30 土曜日の放課後児童クラブの利用希望

※ 問28、問29で「放課後児童クラブ」を回答した方を集計

①利用希望（単数回答）

- 土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、45.1%の方が「利用する必要はない」と回答しています。

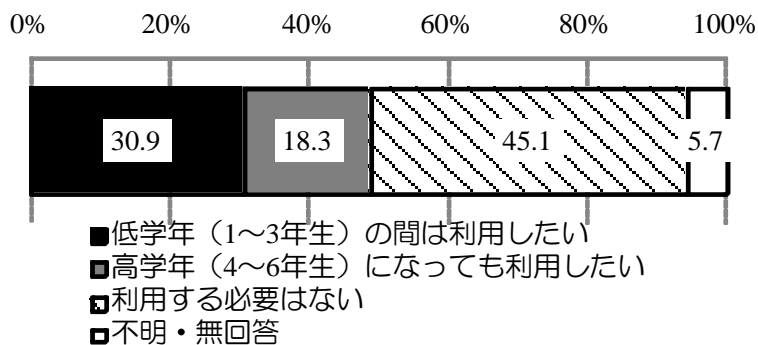


図 103 利用希望 土曜日 (N=175)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「8 時台」が最も高く（48.8%）、次いで「9 時台」（30.2%）となっています。
- 終了は、「18 時台」が最も高く（55.8%）、次いで「17 時台」（26.7%）となっています。

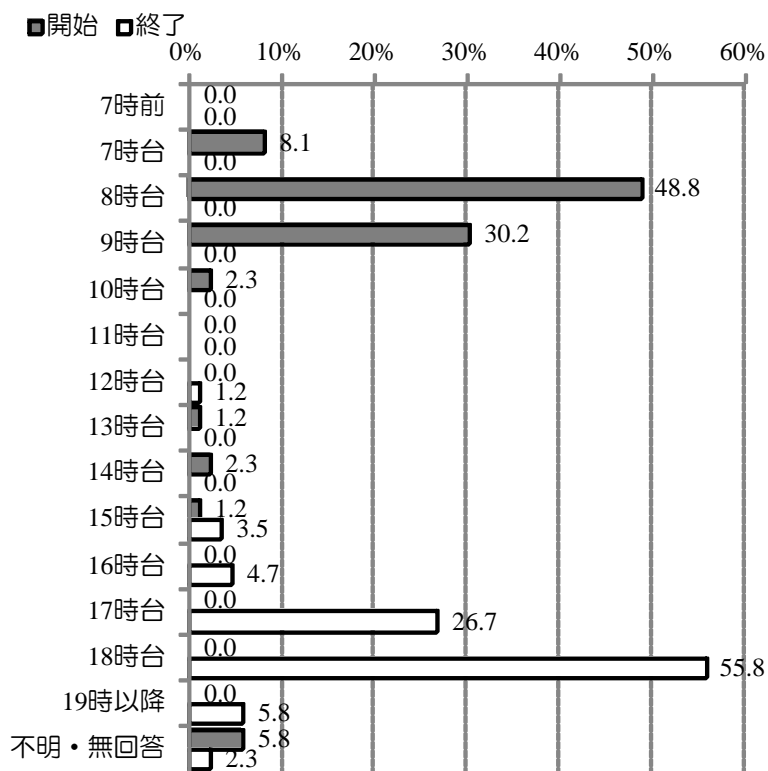


図 104 利用希望時間帯 土曜日 (N=86)

問31 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望

※ 問28、問29で「放課後児童クラブ」を回答した方を集計

①利用希望（単数回答）

- 長期休暇中の放課後児童クラブの利用希望は、47.4%の方が「高学年（4～6年生）になっても利用したい」と回答しています。

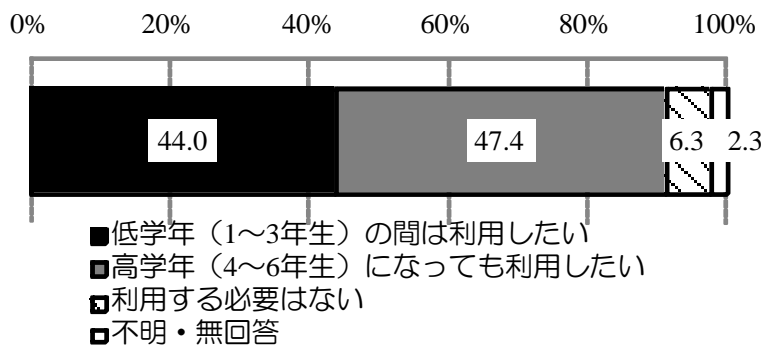


図 105 利用希望 長期休暇中 (N=175)

②利用希望時間帯（数量回答）

※ ①で「利用したい」と回答した方を集計

- 開始は、「8時台」が最も高く（55.0%）、次いで「9時台」（30.6%）となっています。
- 終了は、「18時台」が最も高く（52.5%）、次いで「17時台」（25.0%）となっています。

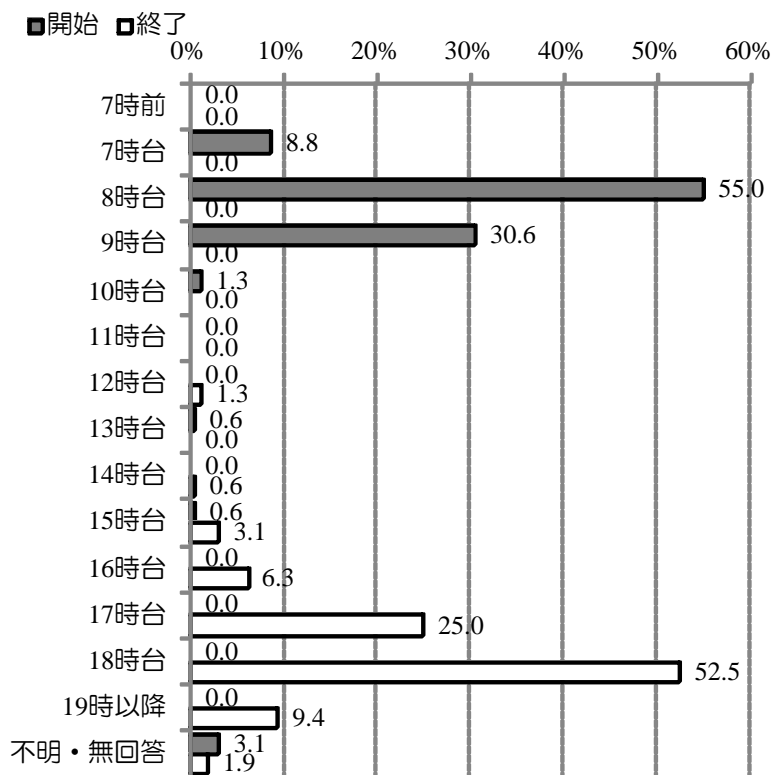


図 106 利用希望時間帯 長期休暇中 (N=160)

14 その他

問32 電子システムの改良に伴う要望について（複数回答）

- 電子システムの改良に伴う要望については、「個人情報のセキュリティを厳格にしてほしい」が最も高くなっています（64.7%）。

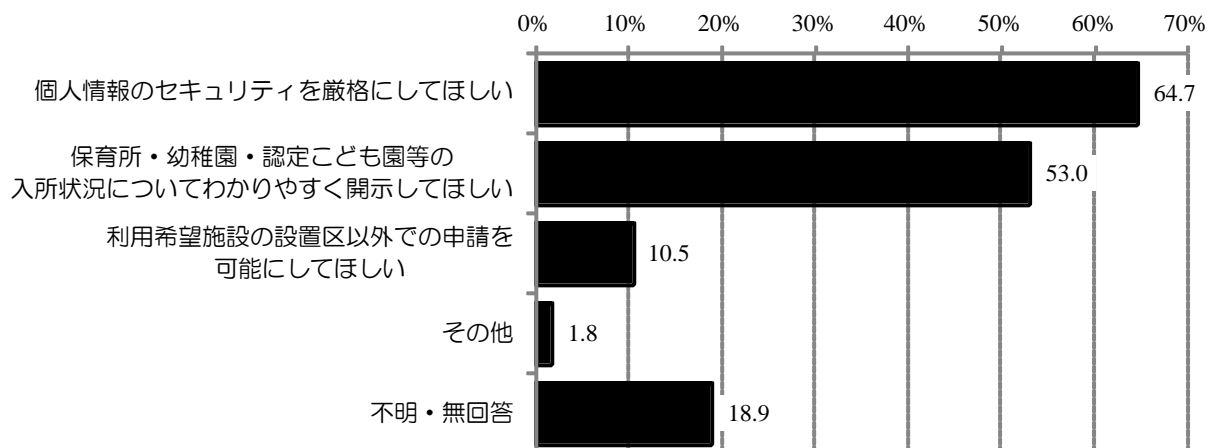


図 107 電子システムの改良に伴う要望について（N=1,659）